



【お問い合わせ先】

第32回地域づくり団体全国研修交流会 三重大会実行委員会事務局

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県地域連携部「美し国おこし・三重」推進プロジェクトチーム内

TEL:059-224-2644 FAX:059-224-2075

Mail:umashi@pref.mie.jp

ホームページへのアクセスは▶ 32三重大会 🔍 検索

<http://www.pref.mie.lg.jp/UMASHI/HP/mietaikai.htm>

三重大会 Facebook ページで「いいね!」をお願いします。▶

<http://www.facebook.com/mietaikai>



## 第32回 地域づくり団体全国研修交流会

# 三重大会

みんなで動くと、こんなにすごい  
～美し国・三重から元気発信～

参加者募集  
のご案内



「美し国おこし・三重」  
マスコットキャラクター うまちゃん

平成26年 **11月8日(土)・9日(日)** 前夜祭 **11月7日(金)**

【全体会場】三重県総合文化センター [所在地]三重県津市一身田上津部田1234

【分科会場】県内21市町

【主催】地域づくり団体全国協議会・第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会実行委員会・みえ地域づくり団体交流会議

【共催】三重県・「美し国おこし・三重」実行委員会

【後援】総務省・一般財団法人地域活性化センター・一般財団法人全国市町村振興協会



10th  
熊野古道  
伊勢路  
意結びの路



実はそれ、  
ぜんぜん三重  
なんです！

—三重県観光キャンペーン—  
2013.4～2016.3

「縁博みえ2014」とは、平成26年4月～11月に、「美し国おこし・三重」のパートナーグループをはじめとするさまざまな主体が、県内各地で実地する地域づくりイベント等を集めた博覧会です。「縁づくり」をキーワードとして、県内外の参加者と交流を深める集客・交流イベントが展開されています。

【実施時期】平成26年4月～11月

【実施場所】三重県内各地

- 【実施主体】
- 縁博イベント
    - パートナーグループ ● パートナーグループを含むグループ・団体
  - 縁博パートナーシップイベント
    - 企業・団体等 ● 市町 ● 県
  - ご縁づくり交流会
    - 「美し国おこし・三重」実行委員会

## EVENT INFORMATION

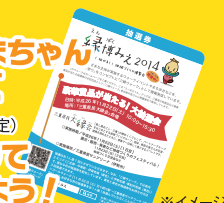
### 「ご縁ウォーク」開催中!

「ご縁ウォーク」は、4月から11月にかけて県内各地でさまざまな主体が実施するウォークイベントやまち歩きです。

「ご縁ウォーク」に参加すると三重県の特産品など豪華賞品の当たる抽選券付きの「う～まちゃん」グッズをプレゼント!(数量限定)是非この機会に、お友達・ご家族などで「ご縁ウォーク」に参加してみませんか。

※「ご縁ウォーク」の日程等詳細は、「縁博みえ2014」のホームページをご覧ください。

**抽選券付きう～まちゃんオリジナルグッズプレゼント!** (数量限定)  
**抽選券をゲットして抽選会に参加しよう!**



※イメージ

**抽選会**  
【日 時】平成26年11月22日(土) 10:00～15:30  
【場 所】「三重県民大縁会」会場 (三重県営サンアリーナ[伊勢市])

だい えん かい  
**三重県民大縁会**

「美し国おこし・三重」の締めくくりとして、パートナーグループをはじめとする地域づくりグループ・団体等の皆さんの出展やステージなど、家族で一日楽しく過ごせるイベントです。

【実施時期】平成26年11月22日(土) [1日目]  
展示・販売・発表など地域づくりフェスティバル  
11月23日(日) [2日目]  
地域づくり交流会など

【実施場所】三重県営サンアリーナ(伊勢市)

### 「縁博みえ2014」 フォト・ムービーコンテスト

元気いっぱいの写真やムービーを募集しています!

#### フォト部門

県内の地域を元気にするイベント(「縁博みえ2014」のイベント、祭り・踊り・ダンスなどの元気なイベント等)の様子を写真に撮ってご応募ください。

#### ムービー部門

「う～まちゃんダンス」を楽しく踊っている元気なムービー映像をご応募ください。

※「う～まちゃんダンス」は、ダンス曲「踊ろう!みんなでう～まちゃん」によるダンスです。  
※曲と振り付けは、「縁博みえ2014」ホームページを参考にしてください。  
※詳細は「縁博みえ2014」ホームページから応募要項をご確認のうえ応募してください。



う～まちゃん 検索

**賞品**  
グランプリ【各部門1名】賞状&賞金 5万円  
準グランプリ【各部門1名】賞状&賞金 3万円等

【応募期間】6月23日(月)～10月24日(金)16時まで送信完了分とします。  
※郵送の場合は、10月24日(金)の消印有効

【問い合わせ先】〒510-0093 三重県四日市市本町8-2  
株式会社アビ・コミュニティ内  
「縁博みえ2014」フォト・ムービーコンテスト事務局宛  
TEL:059-343-5992(月～金 9:00～17:00)  
メール:info@avi-com.jp

アビ・コミュニティ 検索

「美し国おこし・三重」実行委員会事務局 三重県地域連携部「美し国おこし・三重」推進プロジェクトチーム内


〒514-8570 三重県津市広明町13番地(三重県庁2階)

TEL:059-224-2644 FAX:059-224-2075

Mail:umashi@pref.mie.jp http://www.pref.mie/UMASHI/HP/enpaku

「縁博みえ2014」  
ホームページへのアクセスは

えんぼくみえ 検索



## 目次

## CONTENTS

目次	1
開催要領	2
三重大会 開催スケジュール	3～4
前夜祭・全体会 会場案内	5
前泊、オプションツアーのご案内	6
開催分科会一覧	7

第1分科会 桑名市分科会実行委員会	8
第2分科会 いなべ市分科会実行委員会	9
第3分科会 東員町分科会実行委員会	10
第4分科会 四日市市分科会実行委員会	11
第5分科会 鈴鹿市分科会実行委員会	12
第6分科会 亀山市分科会実行委員会	13
第7分科会 津市分科会実行委員会	14
第8分科会 松阪市分科会実行委員会	15
第9分科会 多気町分科会実行委員会	16
第10分科会 伊勢市分科会実行委員会	17
第11分科会 鳥羽市分科会実行委員会	18
第12分科会 志摩市分科会実行委員会	19
第13分科会 大紀町分科会実行委員会	20
第14分科会 南伊勢町分科会実行委員会	21
第15分科会 名張市分科会実行委員会	22
第16分科会 伊賀市分科会実行委員会	23
第17分科会 尾鷲市分科会実行委員会	24
第18分科会 紀北町分科会実行委員会	25
第19分科会 熊野市分科会実行委員会	26
第20分科会 御浜町分科会実行委員会	27
第21分科会 紀宝町分科会実行委員会	28

参加申込書	29
協賛者広告	30～31
お知らせ	32

# 第32回地域づくり団体全国研修交流会 三重大会 開催要領

## 開催要領

- 開催趣旨 地域づくり団体関係者や地域づくりに興味のある方、行政関係者を対象に、自主的・主体的な地域づくりの推進に資するための全国レベルの研修を行うとともに、参加者相互の情報交換等の場とすることを目的として、三重大会を開催します。
- テーマ みんなで動くと、こんなにすごい ～<sup>うま</sup>美し国・三重から元気発信～
- 主催 地域づくり団体全国協議会  
第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会実行委員会  
みえ地域づくり団体交流会議
- 共催 三重県  
「美し国おこし・三重」実行委員会
- 後援 総務省  
一般財団法人地域活性化センター  
一般財団法人全国市町村振興協会
- 開催日時 平成26年11月8日(土)～9日(日)  
●全体会:11月8日(土)午前  
●分科会:11月8日(土)午後～9日(日)午前  
※11月7日(金)には、前夜祭を開催
- 開催場所 ●全体会:三重県総合文化センター 三重県文化会館 中ホール [三重県津市一身田上津部田1234]  
●分科会:県内21市町  
※前夜祭:ホテル グリーンパーク津[三重県津市羽所町700]
- 参加対象者 地域づくり団体関係者、行政関係者、地域づくりに関心がある方なら、どなたでもご参加いただけます。
- 大会参加者負担経費 ●大会参加費/7,000円  
●昼食交流会費/1,000円(分科会現地経費に含まれる場合を除く。)  
●分科会現地経費/10,000円前後(分科会により異なります。)  
●その他(希望者のみ必要となる経費)  
前夜祭参加費/4,000円  
前泊費/6,000円～10,000円程度(宿泊施設により異なります。)  
※ご参加いただく分科会は、ご希望をもとに事務局が決定いたしますが、やむを得ずご希望どおりとならない場合がございますことを予めご了承ください。
- 参加申込方法及び申込受付期間 ●参加申込方法:参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファックスにより下記までお送りください。  
●申込受付期間:平成26年8月1日(金)～9月1日(月)  
**参加申込先** 近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター 中部  
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル16F  
TEL:052-533-2701 FAX:052-586-8415 担当:大澤・堤・潮田
- 参加者の決定 必要に応じて分科会参加者の調整を行ったうえ、参加決定を行います。  
参加申込者には、平成26年9月中旬頃、参加決定通知を送付します。
- 大会参加費等の取受 参加申込者には、参加決定通知とともに請求書を送付します。  
大会参加費等の取受は、指定口座への振り込み等により行うものとします。  
指定口座への振り込みに必要な手数料は、参加者の負担とします。  
参加申込の取り消しに伴う大会参加費、昼食費、分科会現地経費及び前夜祭参加費の取消料は、以下のとおりとします。

取消日	取消料
●21日前まで	▶ なし
●20日前から前々日まで	▶ 大会参加費等の20%
●前日	▶ 大会参加費等の50%
●当日(無断不参加を含む)	▶ 大会参加費等の100%

※前泊施設の取消料については、当該施設の料金規定によります。

# 三重大会 開催スケジュール①

## SCHEDULE

### 前夜祭

【期日】11月7日(金)  
【場所】ホテルグリーンパーク津6階  
伊勢の間・安濃の間

時間・内容
17:00～18:00 受付
18:00～20:00 前夜祭

### 全体会

【期日】11月8日(土)  
【場所】三重県総合文化センター  
三重県文化会館中ホール

時間・内容
8:30～9:00 受付
9:00～11:30 全体会
11:30～12:30 昼食交流会

【昼食交流会会場】  
三重県総合文化センター  
三重県文化会館 第1ギャラリー

### 分科会

【期日】11月8日(土)～9日(日)  
【場所】各分科会会場(県内21市町)

時間・内容  
全体会終了後～各分科会会場へ移動。  
※詳細は各分科会の紹介ページを(P8～P28)をご覧ください。

11月7日(金)

## 前夜祭

三重の食材を味わいながら、  
ご参加いただいた皆様の  
交流や情報交換をお楽しみください。  
会場内でのアトラクションのほか、  
会場外では三重県産品の物販・展示も  
予定しております。

【期日】18:00～20:00(17:00受付開始)  
【場所】ホテルグリーンパーク津 6階  
伊勢の間・安濃の間

三重県津市羽所町700 TEL:059-213-2111



※各料理写真はイメージとなります。

# 三重大会 開催スケジュール②

## 全体会

11月8日(土)

### PROGRAM

プログラム

- オープニング [地域づくり団体によるパフォーマンス]
- 主催者あいさつ [地域づくり団体全国協議会]
- 歓迎あいさつ [三重県]
- 来賓あいさつ [総務省、一般財団法人地域活性化センター]
- 全体研修① 「美し国おこし・三重」の取組紹介、  
及び「美し国おこし・三重」パートナーグループの活動紹介
- インターミッション [地域づくり団体によるパフォーマンス]
- 全体研修② [パネルディスカッション]
- 次回開催県(石川県)からのお知らせ
- 三重大会実行委員会委員長あいさつ

[期日] 9:00~11:30 (8:30受付開始)

[場所] 三重県総合文化センター  
三重県文化会館 中ホール

三重県津市一身田上津部田1234  
TEL:059-233-1111

## 交流食 昼食会

テレビドラマのモデルにもなった高校生レストラン「まごの店」の村林先生と生徒の皆さんに監修いただいたお弁当をご賞味ください。

[日時] 11月8日(土) 11:30~12:30

[場所] 三重県総合文化センター 三重県文化会館 第1ギャラリー

※ご参加いただく分科会の行程によっては、移動中のバス車内での弁当配付となる場合があります。  
※昼食の提供を別途予定している分科会の参加者には、お弁当の提供はございません。

11月8日(土)・9日(日)

## 分科会

### INFORMATION

分科会についての詳細は、P8~P28をご参照ください。

[期日] 11月8日(土) 全体会終了後から11月9日(日) 各分科会終了まで

[場所] 県内21市町

# 前夜祭・全体会 会場案内

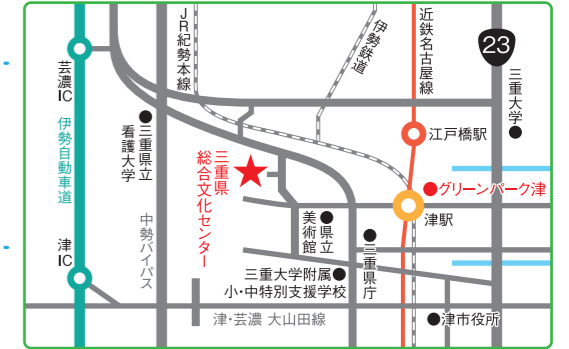
## ACCESS

### 全体会

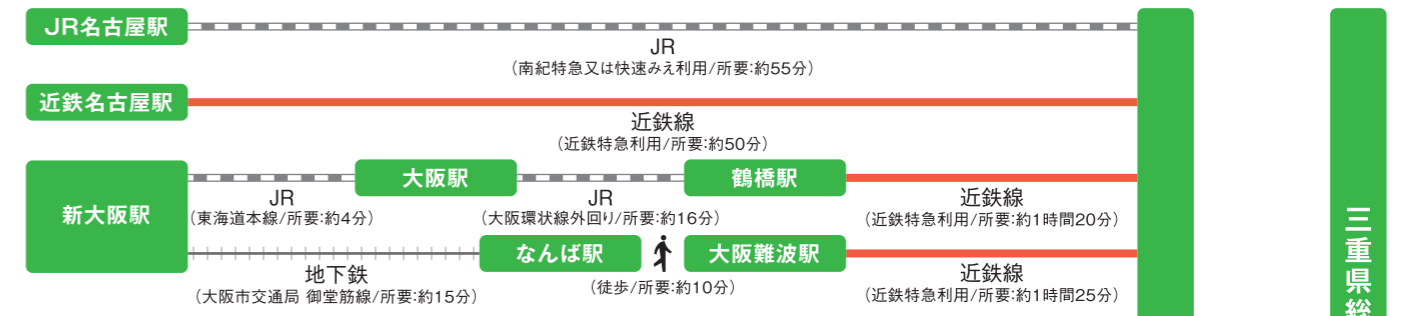
[会場] 三重県総合文化センター 三重県文化会館 中ホール  
三重県津市一身田上津部田1234 TEL:059-233-1111

### 前夜祭

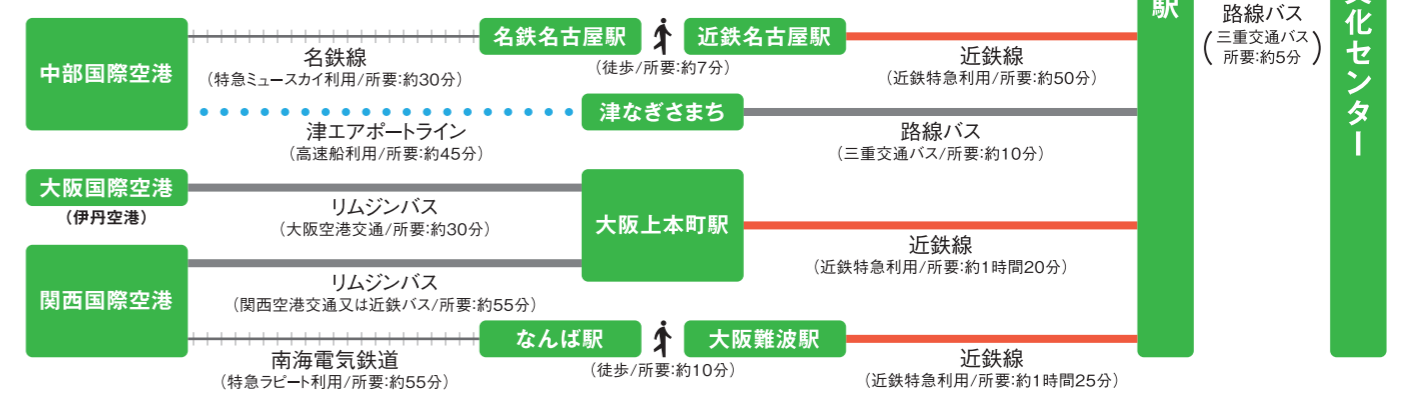
[会場] ホテルグリーンパーク津 6階 伊勢の間・安濃の間  
三重県津市羽所町700 TEL:059-213-2111 (JR・近鉄津駅から徒歩1分)



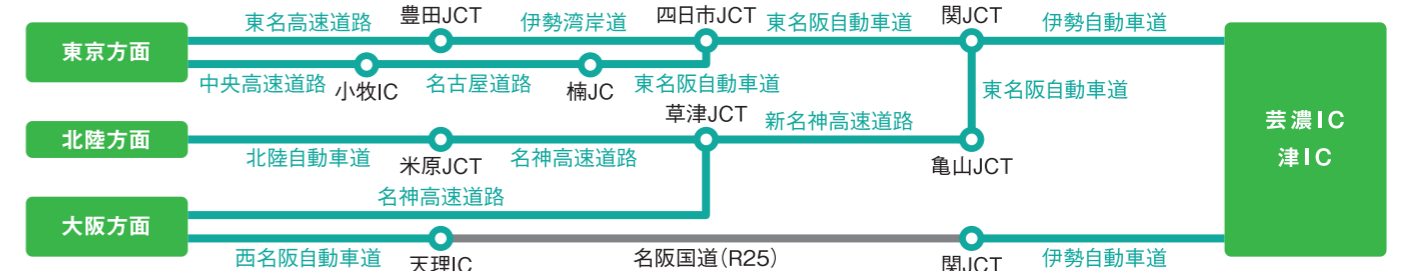
## TRAIN 【鉄道をご利用の方】



## AIRPLANE 【飛行機をご利用の方】



## CAR 【自家用車をご利用の方】



【主要ICから芸濃ICまでの所要時間】豊田JC→芸濃IC(所要:約1時間30分) / 小牧JC→芸濃IC(所要:約1時間30分) / 桶JC→芸濃IC(所要:約55分) / 四日市JC→芸濃IC(所要:約30分) / 関JC→芸濃IC(所要:約5分) / 亀山JC→芸濃IC(所要:約10分) / 米原JC→芸濃IC(所要:約1時間30分) / 草津JC→芸濃IC(所要:約45分) / 天理IC→芸濃IC(所要:約1時間30分)

【主要ICから津ICまでの所要時間】豊田JC→津IC(所要:約1時間35分) / 小牧JC→津IC(所要:約1時間35分) / 桶JC→津IC(所要:約1時間00分) / 四日市JC→津IC(所要:約35分) / 関JC→津IC(所要:約10分) / 亀山JC→津IC(所要:約15分) / 米原JC→津IC(所要:約1時間35分) / 草津JC→津IC(所要:約50分) / 天理IC→津IC(所要:約1時間35分)

【三重県総合文化センターまで】伊勢自動車道芸濃インターから約15分 / 伊勢自動車道津インターから約10分

※上記の所要時間はあくまで目安です。当日の交通事情等により変わります。

# 前泊・オプションツアーのご案内

## HOTEL

### 前泊ホテル一覧 [宿泊日11月7日(金)]

下記のホテルは、すべて前夜祭会場の「ホテルグリーンパーク津」から徒歩圏内です。

宿泊ホテル	住所	部屋タイプ	ご利用人員	ご利用料金(税込)/お一人様	アクセス
①ホテルグリーンパーク津 ■前夜祭会場	〒514-0009 三重県津市羽所町700	シングル ツイン	1 2	¥9,500- ¥10,000-	JR・近鉄 津駅東口より徒歩約1分
②天然温泉 けやきの湯ドリーミン津 ■ご提供いたしますお部屋は全室禁煙ルームとなりますので、予めご了承ください。	〒514-0009 三重県津市羽所町374	シングル	1	¥10,000-	JR・近鉄 津駅東口より徒歩約1分
③ホテルエコノ津駅前	〒514-0004 三重県津市栄町3-258-1	シングル	1	¥7,000-	JR・近鉄 津駅東口より徒歩約3分
④ホテルルートイン津	〒514-0004 三重県津市栄町2-450	シングル	1	¥6,600-	JR・近鉄 津駅東口より徒歩約6分
⑤ホテル ザ・グランコート津西	〒514-0006 三重県津市広明町345-4	シングル	1	¥6,300-	JR・近鉄 津駅西口より徒歩約3分
⑥ホテルサンルート津 ■朝食はございませんので、予めご了承ください。	〒514-0004 三重県津市栄町3-232	シングル	1	¥7,600-	JR・近鉄 津駅東口より徒歩約1分

- 宿泊料金は、1泊朝食付/税込のおひとり様あたりの料金となっております。
- ホテルサンルート津につきましては朝食のご用意は致しかねますので、お部屋ごとの料金となります。予めご了承ください。
- 喫煙・禁煙のご希望は承りますが、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- 天然温泉 けやきの湯ドリーミン津につきましては、今回ご提供させていただくお部屋は全室禁煙ルームとなります。

## OPTIONAL TOUR

### オプションツアー行程 [日程11月7日(金)]

お伊勢さん観光案内人が伊勢神宮(内宮)を「おもてなしの心」で思い出に残るようにご案内いたします。

※「お伊勢さん観光案内人」とは伊勢商工会議所が主催する検定「お伊勢さん」上級編に合格した方です。

#### 【ご集合時間】11:30



#### 【ご集合時間】11:50



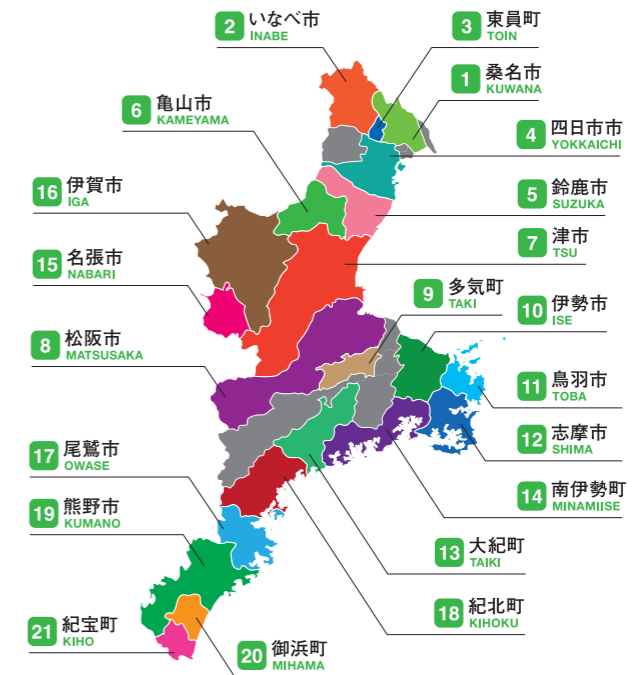
## 旅行代金

【大阪発】¥8,000- 【名古屋発】¥7,600-

- 最少催行人員:30名
- 上記料金には、近鉄運賃・料金(大阪上本町又は近鉄名古屋～宇治山田間)が含まれます。  
※他の駅から乗車希望の場合は、お問い合わせください。
- 昼食代は含まれませんのでご了承ください。
- オプションツアーをお申し込みいただきました方には、後日オプションツアーのご案内をお送りいたします。

# MIE 2014

## 開催分科会一覧



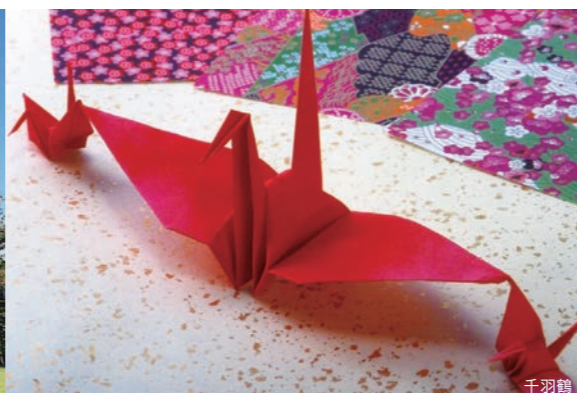
NO.	分科会名	THEME	NUMBER	EXPENCE
	分科会名	テーマ	募集人数	現地経費
1	第1分科会 桑名市分科会実行委員会	自然、歴史、文化など「本物」であふれるまち まちの魅力を発掘し、磨き上げるまちづくり	20名	13,000円
2	第2分科会 いなべ市分科会実行委員会	人と地域がキラリと光るイナベーション 全国1位の子育てや地域の活動を通して見えるいなべのまちづくり	15名	11,000円
3	第3分科会 東員町分科会実行委員会	このゆびと～まれ! ～人と人のつながり 地域づくりは人づくりから～	15名	10,000円
4	第4分科会 四日市市分科会実行委員会	煌めきの世界へようこそ 産業と環境が調和する四日市のまちづくり	15名	13,000円
5	第5分科会 鈴鹿市分科会実行委員会	伊勢街道に息づくKATAGAMIのまちすずか 産業を活かした元気なまちづくり	15名	※10,000円
6	第6分科会 亀山市分科会実行委員会	東海道三宿の歴史文化を活かした地域づくり 町に歴史あり 人に心あり 亀山宿・関宿・坂下宿	20名	10,000円
7	第7分科会 津市分科会実行委員会	歴史と文化が共に息づく街、津市 劇場を中心とした地域の交流と津の街の魅力	20名	※11,000円
8	第8分科会 松阪市分科会実行委員会	道の駅発創の郷で伝統を後世につなぐ ～伝説からはじまる世代を超えたまちづくり～	20名	9,000円
9	第9分科会 多気町分科会実行委員会	高校生レストランのまち 多気町 宝物は地域の中にありました	20名	※10,000円
10	第10分科会 伊勢市分科会実行委員会	お伊勢さんと共に歩むまち おかげさまの心とまちづくり	25名	※10,000円
11	第11分科会 鳥羽市分科会実行委員会	歴史・文化・自然に恵まれた島のまちづくり 島全体が博物館	20名	12,000円
12	第12分科会 志摩市分科会実行委員会	新しい里海のまちの魅力づくり 人×自然による地域のカタチ「ええもんあるやん」	20名	10,000円
13	第13分科会 大紀町分科会実行委員会	「生涯現役!野原げんき村」のお宝を発信!! ～地域資源の再発見と活用のまちづくり～	15名	10,000円
14	第14分科会 南伊勢町分科会実行委員会	「おいしいまち」夢紀行 ～自然!資源!を活かしたまちづくり IN 南伊勢～	20名	10,000円
15	第15分科会 名張市分科会実行委員会	「自分たちのまちは、自分たちでつくる!」が合言葉 「名張流まちづくり」の実践者と触れ合う2日間	15名	11,000円
16	第16分科会 伊賀市分科会実行委員会	本気で学び語り合う!まちづくりの現状と未来 in 伊賀 「市民活動万博」と「勉強会」で地産地消のおもてなし	20名	※13,500円
17	第17分科会 尾鷲市分科会実行委員会	わがらが尾鷲を好きなわけ 世界遺産熊野古道とおいしい魚、尾鷲の幸まるごと教えます	15名	10,000円
18	第18分科会 紀北町分科会実行委員会	きほくの力・そこにある自然が地域をつなぐ! 海・山・川を五感で楽しむまちづくり	15名	10,000円
19	第19分科会 熊野市分科会実行委員会	豊かな自然と歴史の中で人がかがやくまち 熊野 ～市民が主役、地域が主体のまちづくり～	15名	10,000円
20	第20分科会 御浜町分科会実行委員会	山々に囲まれた「年中みかんのとれるまち」 ～神々が宿る自然と人情味を体感ください～	15名	10,000円
21	第21分科会 紀宝町分科会実行委員会	世界遺産熊野川と聖地を活かしたまちづくり ～海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち紀宝～	15名	10,000円

※8日昼食代を含んだ金額です。

# 自然、歴史、文化など「本物」であふれるまち まちの魅力を発掘し、磨き上げるまちづくり



六華苑



千羽鶴

KUWANA  
MAP No.1

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:六華苑等の市内各所、『竹の十三夜』会場  
宿泊場所:桑名シティホテル(個室)  
募集人数:20名  
現地経費:13,000円

【内訳】宿泊費 6,000円(朝食込)/夕食交流会 5,000円/9日昼食 2,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会会場から分科会会場までバスのご案内します。
  - 12:30 全体会会場 出発
  - 14:00 桑名市内到着
    - 桑名シティホテルへチェックイン  
オリエンテーション
  - 15:00 六華苑到着
    - 「桑名の千羽鶴」体験
  - 17:00 「竹の十三夜」会場(桑名西高校)到着
    - 「竹の十三夜」見学
  - 20:00 桑名シティホテルへ移動 夕食交流会
  - 21:00 交流会終了
- 11月9日(日)
- 9:00 桑名シティホテル出発
    - 観光ボランティア「桑名歴史案内人の会」の  
ガイドによる市内名所散策
  - 11:30 「はまぐりプラザ」(昼食会場)到着
  - 12:30 桑名シティホテルへ移動
  - 13:00 桑名シティホテルにて解散  
(最寄駅:JR・近鉄桑名駅)

## THEME

### テーマ紹介

木曾三川の河口に位置する当市は、その豊かな自然環境のもと、古くから東海道の宿場町として栄え、現在でも主要幹線が集中する交通の要衝となっています。

東海道『七里の渡し』や『六華苑』、『多度大社』、『長島温泉』、また、勇壮な上げ馬の多度まつり、夏の夜空を彩る水郷花火大会、国指定重要無形民俗文化財の桑名石取祭などの行事、さらには『焼き蛤』に代表される特色ある食文化など、多彩で充実した地域資源を生かし、県内でも有数の観光都市となっています。

当分科会では、これら地域の特性やまちの価値を発掘し、磨き上げることで魅力あるまちづくりを進めている団体の皆さんの活動を紹介します。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

分科会1日目は、明治時代にイギリス人建築家ジョサイア・コンドルが設計し、国の重要文化財にも指定されている六華苑にて、地域づくり団体「桑名の千羽鶴を広める会」の皆さんの手ほどきを受けながら、一枚の紙から折られる連鶴『桑名の千羽鶴』(桑名市指定文化財)を実際に体験していただきます。体験後、地域づくり団体「桑竹会」が主催する『竹の十三夜』会場へと移動し、竹灯籠に囲まれた幻想的な雰囲気の中で開催されるコンサートを楽しんでいただき、最後に宿泊先のホテルで夕食交流会を行います。

2日目は市の歴史や文化にふれていただくため、徒歩で市内散策へと出発します。観光ボランティア「桑名歴史案内人の会」の皆さんによる市内の名所旧跡をご紹介の後、昼食には名物のハマグリを使った料理を堪能していただきます。

桑名市が誇る自然、歴史や文化などの「本物」の資源を活かしたまちづくり活動をぜひ、体験してください。



竹灯籠

【お問い合わせ先】

桑名市分科会実行委員会事務局(桑名市 市長公室 政策経営課内) 担当/木村 ▶TEL:0594-24-1129

三重県桑名市中央町2丁目37番地  
FAX:0594-24-1412 mail:seisakum@city.kuwana.lg.jp

# 人と地域がキラリと光るイナベーション

## 全国1位の子育てや地域の活動を通して見えるいなべのまちづくり



北勢線めがね橋



石博の里コミュニティの里まつり

INABE  
MAP No.2

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:いなべ市員弁町・大安町周辺  
宿泊場所:青川峡キャンプパーク(相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:11,000円

【内訳】宿泊費 4,500円/夕食交流会 4,000円/9日朝食 500円/9日昼食 2,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会会場から分科会会場までバスのご案内します。
  - 11:30 全体会会場 出発
  - 13:00 みずほのおかげ市場 ●土木遺産めぐり  
三岐鉄道北勢線めがね橋ねじり橋を  
ふるさといなべ市の語り部とともに歩く
  - 14:30 いなべ農産物直売所うりぼう
    - 地産地消のジェラート試食
  - 15:09 北勢線乗車(大泉駅→阿下野駅)
  - 北勢線の魅力を探る会と共に「いなべの車窓から」  
青川峡キャンプパーク
  - 石博の里コミュニティの活動紹介
  - 17:00 東員町分科会と夕食交流会
  - いなべの食材で作る「いなべ」交流会  
コテージ ●地域づくりについて語り合ひましよう
- 11月9日(日)
- 7:45 放課後児童クラブにて朝食
    - 地域のお母さんたちが作る里ご飯
  - 8:30 石博の里まつり参加
    - 石博小学校児童による里まつり案内
  - 10:30 炭焼き小屋見学
  - 11:30 昼食 ●シズカナオニワでガーデンランチ
  - 13:30 幸せの駅 三岐鉄道 大安駅(13:54発)または  
中部国際空港行 垂坂バス停(14:34発)にて解散

## THEME

### テーマ紹介

いなべ市内のボランティア団体や市民活動団体が所属するいなべ市市民活動センターには、130もの団体が登録しており、市では活発に市民活動が行われ、「市民協働」のまちづくりが進められています。

当分科会には、子育てや観光・食などの分野で地域を盛り上げている6つの市民活動団体が参加します。住民が、地域の魅力に気づき、惹かれてこそ、市外の皆さんに良さが伝えられます。

いなべを愛する人たちがいなべをキラリと光らせる。そんな取り組みをご紹介します。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【土木遺産めぐりと北勢線乗車】  
貴重な土木遺産や日本に3路線しかないナローゲージの北勢線。100年走っている北勢線を盛り上げる「北勢線の魅力を探る会」「ふるさといなべ市の語り部」の取り組みをご紹介します。
- 【東員町分科会と一緒に交流会】  
うりぼうの料理人がプロデュースした鍋レシピで「いなべ」交流会を行います。
- 【石博の里コミュニティの里まつり】  
子ども達の“こころを育む活動”全国大賞を受賞した石博の里コミュニティ。年に一度のお祭りに参加し、地域の宝である子どもを地域全体で守り育てる活動をご覧いただけます。
- 【シズカナオニワでランチ】  
地元の食材を使った料理を研究し提供する市民活動グループ「シズカナオニワ」のハーブガーデンでランチをいただきます。  
盛りだくさんの二日間、いなべの魅力「イナベーション」を体感してください。



2年連続西園本一に選ばれたキャンプ場「青川峡キャンプパーク」

【お問い合わせ先】

いなべ市分科会実行委員会事務局(いなべ市市民活動室内) 担当/熊谷 ▶TEL:0594-74-5820

三重県いなべ市員弁町笠田新田111  
FAX:0594-74-5821 mail:e-katsu@city.inabe.mie.jp

## このゆびと～まれ! ～人と人のつながり 地域づくりは人づくりから～



北勢線とコスモス

子ども歌舞伎

### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:北勢線車庫ほか  
 宿泊場所:青川峡キャンプパーク(相部屋)  
 募集人数:15名  
 現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 5,000円(朝食込)/夕食交流会 4,000円/9日昼食 1,000円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 13:00 全体会場 出発
  - 14:30 子ども歌舞伎 ●松の会 松ぼっくり博物館
  - 15:30 ナローゲージ北勢線車庫見学
  - 17:00 いなべ市分科会と夕食交流会  
●地域野菜で作る「い～なべ」交流会
  - 21:30 コテージにて座談会  
●地域づくりについて語りましょう
- 11月9日(日)
- 9:00 青川峡キャンプパーク出発
  - 9:30 上げ馬(大社祭)  
●上げ坂を登ってみよう!
  - 9:45 活動紹介(中部公園内) ●紫陽花倶楽部
  - 10:00 ワークショップ ●参加者自らの実践経験や身近な活動について語りましょう
  - 11:30 昼食(くろがねもち)
  - 12:15 三岐鉄道東員駅にて解散  
●三岐鉄道北勢線 西桑名行き(12:32発)

### THEME

### テーマ紹介

東員町は、人口2万6千人、面積22km<sup>2</sup>の、のどかな田園風景が広がる小さな町です。

観光資源が多くない東員町、だからこそ、人と人がつながり、地域力が高まることによる地域づくりが、魅力ある持続可能な地域になることを願って、人と人のつながりを重視したまちづくりに取り組んでいます。

点としての活動だけでは発展性が乏しく、点と点をつなげ線としてつながる大切さを認識し、地域にある資源を活かした地域づくりについて本音で語り合いたい。そんな思いから「人と人のつながり 地域づくりは人づくりから」を今回のテーマに取り上げました。

夕食交流会は、いなべ市分科会と合同で開催しますので、さらに人と人のつながりが広がるのが楽しみです。

お客様ではなく、同じ仲間として皆さんをお迎えします。鍋を囲みながら語り合い、お互いが学び、つながり合しましょう。

「このゆびと～まれ!」

### HIGHLIGHT

### 見どころ

#### 【子ども歌舞伎】

故郷が生んだ名優・七世松本幸四郎丈を顕彰し、古典芸能である歌舞伎を継承し、より多くの方に親しんでもらいたいと地元有志が平成6年に「松の会」を発足し、今年で19回目の「子ども歌舞伎」の公演が行われました。

#### 【ナローゲージの北勢線】

ナローゲージの電車が走る東員町。ナローゲージとは線路幅(ゲージ)が狭い(ナロー)鉄道で、日本では、現在残っているのが黒部深谷鉄道(トロック電車)、近鉄内部・八王子線と三岐鉄道北勢線の3路線だけです。この北勢線は日本鉄道史上、貴重な文化的資産となっています。今回は、普段入ることができない車庫(北大社車両区)を見学します。

このような東員町の全国的にも珍しいものに触れていただきたいと思います。

#### 【大社祭】

毎年4月の第1土日に開催される「大社祭」は、鎌倉時代、若者の士気を鼓舞するために始まったとされる神事。822年の歴史を誇る上げ馬・流鏑馬神事の「上げ坂」をご覧ください。

## 煌めきの世界へようこそ 産業と環境が調和する四日市のまちづくり



四日市コンビナート 夜景クルーズ

近鉄内部・八王子線

### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:四日市港、東海道他  
 宿泊場所:四日市シティホテルアネックス(個室)  
 募集人数:15名  
 現地経費:13,000円

【内訳】宿泊費 5,520円(朝食込)/食事交流会費等 5,980円/9日昼食 1,500円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 12:45 全体会場 出発
  - 14:00 味の素 バードサンクチュアリ  
●活動紹介 自然との共生の取り組み
  - 15:30 四日市港ポートビルうみてらす  
●活動紹介 観光等への取り組み
  - 17:30 四日市コンビナート夜景クルーズ  
●5年目を迎えたクルーズに乗船
  - 19:30 食事交流会 ●ご当地グルメ
- 11月9日(日)
- 9:23 近鉄内部・八王子線乗車
  - 9:40 東海道散策 ●杖衝(つえつき)坂～追分
  - 10:30 活動紹介 ●東海道日永郷土資料館
  - 12:00 ばんこの里会館  
●昼食(日替わりシェフのレストラン にじいろ堂)
  - 13:30 じばさん三重名品館にて解散(近鉄四日市駅まで徒歩5分)  
●三重県北勢地域の地場産品がそろっています。  
お時間の許す限り、四日市をご堪能ください。

### THEME

### テーマ紹介

四日市市は、古くから商業の町として、また東海道五十三次の宿場町として栄えてまいりました。

昭和30年代には、日本を代表する石油化学コンビナートが形成され、全国有数の産業都市として大きく発展する一方、その過程で公害問題が発生しました。しかし、市民・事業者・行政が一体となって環境問題に取り組んだ結果、大幅に環境改善が進みました。

近年は、観光の視点でのまちづくりにも取り組んでおり、コンビナートの工場夜景や、近代化産業遺産などを擁する四日市旧港などが注目されています。

地域資源を活用した観光への取り組みや、臨海部企業による環境保全の取り組みなど、産業と環境が調和するまち四日市市の取り組みをご紹介します。

### HIGHLIGHT

### 見どころ

#### 【味の素 バードサンクチュアリ】

味の素(株)東海事業所の敷地にある約13,000㎡もの生物多様性保護区域において、工場と自然の新しい「共生」のカタチを体験できます。

#### 【四日市コンビナート夜景クルーズ】

四日市は幻想的な工場夜景を堪能できる全国有数の工場夜景都市です。5年目を迎えたコンビナート夜景クルーズで、四日市の新たな魅力を感じてください。

#### 【近鉄内部・八王子線】

近鉄内部・八王子線は、日本一狭い幅(762mm)の線路であり、日本に同じ幅を持つ線路は、現在では、三岐鉄道北勢線(三重県)と黒部峡谷鉄道(富山県)の3路線のみという貴重な路線です。

#### 【東海道散策】

平成25年11月3日、東海道沿い「日永の追分」に程近い泊町に「東海道日永郷土資料館」が開館しました。地域に残る歴史・民俗・文化などに関わる資料を時代別、項目別に展示しています。東海道散策と貴重な資料の見学の後に、「萬古焼(ばんこやき)」の茶器で「伊勢茶」を味わってください。

【お問い合わせ先】

東員町分科会実行委員会事務局(東員町役場 町民課 町民活動係内) 担当/秦 ▶TEL:0594-86-2806

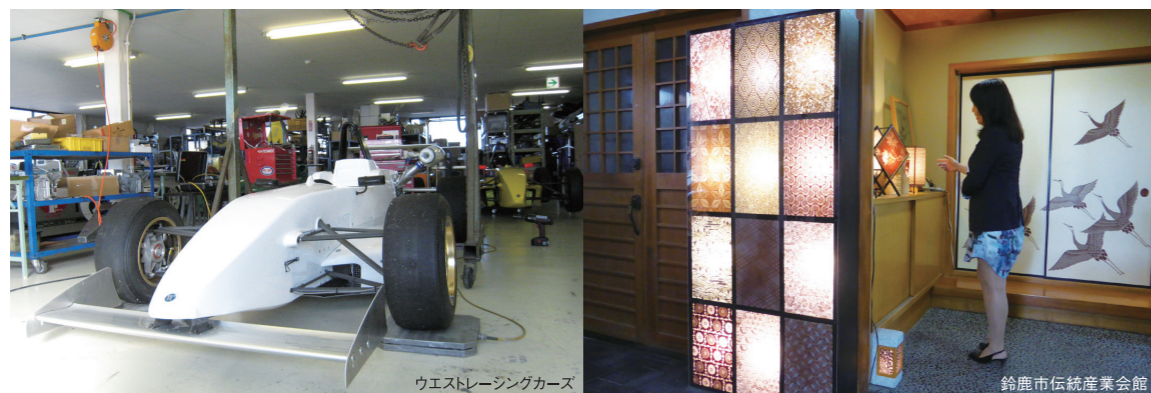
三重県員弁郡東員町大字山田1600番地  
 FAX:0594-86-2851 mail:tyomin@town.toin.lg.jp

【お問い合わせ先】

四日市市分科会実行委員会事務局(四日市市政策推進課内) 担当/矢澤・位田 ▶TEL:059-354-8112

三重県四日市市諏訪町1番5号  
 FAX:059-354-3974 mail:seisakusuishin@city.yokkaichi.mie.jp

# 伊勢街道に息づくKATAGAMIのまちすずか 産業を活かした元気なまちづくり



ウエストレーシングカーズ

鈴鹿市伝統産業会館

SUZUKA  
MAP No.5

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:白子地区(白子まちかど博物館,鈴鹿市伝統産業会館)ほか  
宿泊場所:舞子ヴィラ(相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:10,000円

[内訳]8日昼食費 1,000円/宿泊費 6,000円(朝食込)/夕食交流会費 3,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 11:45 全体会会場 出発
  - 13:00 昼食(鈴鹿サーキット)
  - 14:00 鈴鹿サーキット ●事例発表 ●意見交換会  
白子まちかど博物館視察 ●ウエストレーシングカーズ
  - 16:45 白子まちかど博物館視察 ●子安観音寺  
地域団体による事例発表
  - 19:00 夕食交流会
  - 20:30 夜なべ談義(自由参加、参加費は別途500円必要)
- 11月9日(日)
- 8:30 匠の里伊勢型紙フェスタ  
●LED灯り創り体験 ●職人さん宅等見学
  - 11:00 白子まちかど博物館視察  
●江島若宮八幡神社 ●語り館よこた  
油屋伊達忠兵衛家見学
  - 11:50 昼食交流会  
●農家の女性グループによる手作り昼食  
●参加者から、活動内容や本大会の感想を  
語っていただきます。
  - 13:30 近鉄白子駅にて解散

## THEME

### テーマ紹介

鈴鹿市は、F1日本グランプリが開催されている鈴鹿サーキットがあり、世界的にも有名なモータースポーツのまちです。  
また、伊勢型紙や鈴鹿墨で知られる伝統的工芸品があり、古くから伝わる文化と伝統もあります。  
この「モータースポーツ」と「伊勢型紙」をキーワードに取り組んでいる白子まちかど博物館やその他の地域づくり団体がどのように関わり、地域のネットワークづくりを担っているのか、鈴鹿サーキットや匠の里「伊勢型紙フェスタ」の会場である伝統産業会館などを巡り、目で見て、肌で感じ、体験してみてください。  
また、鈴鹿の海の幸、山の幸を堪能し、夜なべ談義や農家の女性グループによる手作り昼食を囲み、一緒に語り合しましょう。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【モータースポーツ(鈴鹿サーキット)】  
モータースポーツの普及はもとより、地域の活性化や安心安全なまちづくりをめざした活動事例を紹介し、また分科会当日は、全日本選手権スーパーフォーミュラ第7戦の予選が開催されています。レースの熱気を感じながらモータースポーツの魅力に触れてみませんか。
- 【白子まちかど博物館】  
分科会当日に見学していただく「まちかど博物館」とは、個人のコレクション、伝統の技、手仕事などを、仕事場の一角やご自宅などで、館長さんの語りとともに見ることができる新しい形の博物館です。  
白子まちかど博物館は、伊勢街道の伝統文化の発信と地域の活性を目指して「楽しみながら」をモットーに行政、大学、観光協会や地域の様々な団体との連携・協働に情熱を注いでいます。
- 【匠の里伊勢型紙フェスタ】  
今年で7回目を迎える中で、白子まちかど博物館と共に、地域密着を目指し、LEDあかりの体験を初め、匠の家拝見及び型地紙の製造工程の見学と古代型で染めた新しい着物の展示など普段中々見ることのできないお祭りです。

【お問い合わせ先】

鈴鹿市分科会実行委員会【鈴鹿市企画課】担当/中村 ▶TEL:059-382-9038

三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号  
FAX:059-382-9040 mail:kikaku@city.suzuka.lg.jp

# 東海道三宿の歴史文化を活かした地域づくり 町に歴史あり 人に心あり 亀山宿・関宿・坂下宿



関宿のまちなみ

亀山城多門櫓

KAMEYAMA  
MAP No.6

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:関宿・亀山宿ほか  
宿泊場所:国民宿舎関ロジ(相部屋)  
募集人数:20名  
現地経費:10,000円

[内訳]宿泊費 6,000円(朝食込)/夕食交流会 2,500円/9日昼食 1,500円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 12:45 全体会会場 出発
  - 13:30 関宿 散策  
●歓迎のおもてなし(旧田中家住宅)
  - 14:30 事例発表・活動紹介  
●2団体による活動紹介(旧落合家住宅)
  - 15:30 関宿 散策  
●旅籠玉屋歴史資料館の見学など
  - 17:15 宿泊先(国民宿舎関ロジ)到着
  - 18:15 夕食交流会  
●郷土芸能披露(正調鈴鹿馬子唄など)
  - 21:00 夜なべ談義(自由参加)
- 11月9日(日)
- 8:20 宿泊先(国民宿舎関ロジ)出発
  - 8:30 道の駅関宿 見学・お買い物
  - 9:15 亀山宿 散策  
●亀山城多門櫓、旧加藤家屋敷の見学など
  - 10:15 意見交換会  
●ワークショップ形式の語り合い(旧加藤家主屋)
  - 11:45 昼食  
●地域の食材を使ったオリジナル弁当(旧館家住宅)
  - 13:00 JR亀山駅にて解散  
名古屋行き13:24発/鳥羽行き、加茂行き13:14発

## THEME

### テーマ紹介

江戸と京を結ぶ東海道の宿場町として賑わいをみせた亀山のまち。亀山市には、東海道五十三次のうち、「亀山宿」、「関宿」、「坂下宿」の三宿があります。「亀山宿」は城下町、「関宿」は東海道から伊勢方面と奈良方面への分岐点、「坂下宿」は東海道の難所のひとつである鈴鹿峠を控え、それぞれ特色ある歴史的風致が今も残っています。  
当分科会では、さまざまな形で保存活動に関わっている5団体の活動を紹介するとともに、歴史的なまちなみが残る「関宿」や亀山城多門櫓、武家屋敷を有する「亀山宿」をご案内します。まちに住む人の心が込められた積極的な保存活動が支える、誇りある美しいまちなみで歴史的な風情を感じ、地域の食材を使った食事を楽しみながら、皆さんと一緒に語り合しましょう。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

1日目は、東海道の宿場町で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、今年で30周年の節目を迎える「関宿」をご案内いただきます。その後、「NPO東海道関宿」、「宿場の賑わい復活一座」の2団体から、これまでの活動事例をご紹介します。  
国民宿舎関ロジでの夕食交流会では、地域の食材を使った料理と「坂下宿」の郷土芸能「正調鈴鹿馬子唄」などをお楽しみいただきながら、日頃の地域づくり活動について語り合い、交流を深めたいと思います。  
2日目は、「亀山宿」に移動し、亀山城多門櫓や武家屋敷などをご案内いただき、城下町の雰囲気味わっていただきます。その後、分科会のまとめとして、地元関係者も交え、ワークショップ形式による意見交換会を行い、地域づくり活動の課題などについて一緒に考えます。  
両日も見学の際には、活動団体(「関宿案内ボランティアの会」、「亀山宿語り部の会」)による案内がつけられています。



正調鈴鹿馬子唄保存会

【お問い合わせ先】

亀山市分科会実行委員会事務局(亀山市企画総務部企画政策室内)担当/波多野 ▶TEL:0595-84-5123

三重県亀山市本丸町577  
FAX:0595-82-9685 mail:kikaku@city.kameyama.mie.jp

## 歴史と文化が共に息づく街、津市 劇場を中心とした地域の交流と津の街の魅力



### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:中津軒・津市中心街・一身田寺内町  
 宿泊場所:高田会館(相部屋)  
 募集人数:20名  
 現地経費:11,000円

【内訳】8日昼食 2,000円/宿泊費 5,500円(朝食込)/夕食 2,500円/9日昼食 1,000円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 11:30 全体会会場 出発
  - 12:30 中津軒にて昼食
  - 13:15 そのまま中津軒でリーディング公演鑑賞
  - 14:00 パフォーミングアーツネットワークみえの取り組み紹介
  - 15:00 中心街散策
  - 17:00 宿泊先に移動
  - 18:30 夕食
  - 20:30 夜なべ談義(自由参加、参加費別途)
- 11月9日(日)
- 8:30 朝食
  - 10:00 一身田寺内町散策
  - 12:00 昼食
  - 13:30 JR・近鉄津駅にて解散

### THEME

### テーマ紹介

三重県のほぼ真ん中で琵琶湖より広い市域を持ち、都市部から海、山まで多様な環境に恵まれた津市。当分科会では、この地に劇場「津あけぼの座」を構え、演劇の創作や上演だけでなく、舞台芸術を使って地域の人々の交流、まちと文化の融合をなど様々な展開を手掛ける「パフォーミングアーツネットワークみえ」の活動をご覧ください。

また、津観音や津城跡をはじめとする史跡が残る津の中心街を津の達人が案内、また古い街並みの面影を残す「一身田寺内町」の散策を通じ、城や寺を中心として栄えた歴史ある津の街並みをご案内します。

### HIGHLIGHT

### 見どころ

まずは老舗レストラン「中津軒」にて昼食後、パフォーミングアーツネットワークみえが手掛けるリーディング公演をご鑑賞いただけます。続いてパフォーミングアーツネットワークみえの取り組みや「まちと舞台芸術文化の親和性やその融合」についてご紹介します。

そのあとは津の中心街をゆっくりと散策。ご案内するのは中心街を知り尽くした津のまちの達人たち。津観音や津城跡をはじめとする名所旧跡を探訪したり、津の名物をつまみ食いしたりなど、様々な津の魅力を体感できます。

宿泊先は、浄土真宗高田派の本山「専修寺」の傍らに古い街並みの面影を残す「一身田寺内町」。お宿にておくつろぎいただき、夕食の後は、津市で活躍している活動団体の方々と交えて、心ゆくまで交流していただけます。

2日目は一身田寺内町の散策を予定。中心街とはまた違う、趣ある街並みを、ボランティアガイドの案内でお楽しみいただけます。

## 道の駅発創の郷で伝統を後世につなぐ ～伝説からはじまる世代を超えたまちづくり～



### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:飯高宮前地区  
 宿泊場所:つつじの里荒滝(相部屋)  
 募集人数:20名  
 現地経費:9,000円

【内訳】宿泊費 5,400円(朝食込)/夕食交流会 1,500円/9日昼食 1,500円  
 いいたかの湯 600円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 12:00 全体会会場 出発
  - 14:00 珍布峠ウォーキング  
●宮前宿ガイドボランティアとともに伊勢国と大和国の国分け伝説の史跡をめぐる餅つき体験 ●杵と臼を使った餅つきを体験 ●つきたてお餅でいっぶく
  - 16:30 いいたかの湯を堪能  
●道の駅にある温泉で癒しのひととき
  - 18:00 宮前まちづくり会館にて夕食交流会  
●地域の素材で手づくりした料理を堪能  
●地域の魅力をまとめたDVDを鑑賞
  - 21:00 夜なべ談義(宿泊施設にて)
- 11月9日(日)
- 8:50 宿泊施設にて意見交換会  
宿泊先から道の駅「飯高駅」までバス送迎
  - 11:00 地域の方々と餅まきを体験  
●投げられるお餅をたくさん拾ってね
  - 11:30 飯高茶屋にて昼食  
●初代道の駅「飯高駅」で昼食交流会
  - 13:00 JR・近鉄松阪駅にて解散  
※希望者には駅周辺をオプションでご案内します。

### THEME

### テーマ紹介

松阪市では市内43地区で住民協議会が設立され、魅力あるまちづくりを目指して、各住民協議会が地域ならではの活動を行っています。その一つ、宮前地区まちづくり協議会では、伊勢国と大和国の国分け伝説が今も語り継がれ、道の駅「飯高駅」を軸に地域づくりに取り組んでいます。

そこで、「自分たちが住む地域を住みよく、活気あるまちに」と取り組む『伝説からはじまる 世代を超えたまちづくり』をテーマとしました。「先輩世代が見守り、子育て世代がまちを盛りあげ、子どもたちが笑顔で参加」と各世代が出来ることを無理なく行っている地域づくりを体感いただき、山里の自然の中で互いに地域づくりについて熱く語りあひましよう!!

### HIGHLIGHT

### 見どころ

まずは、先輩世代のお父さんたちのガイドで、国分け伝説の史跡めぐり。「伊勢国と大和国の境がどのように決まったのか」神話の時代に思いをはせた後は、先輩世代のお母さんたちとともに餅つき体験。身体を動かした後は、いいたかの湯につかり、櫛田川の清流を眺めながら、癒しのひとときを。夜は、子育て世代のパパがつくる地域の魅力をまとめたDVDを見ながら、子育て世代のママが地域の資源でつくる美味しい手料理で夕食交流会。

翌日は、地域の方々と一緒に餅まき体験も。互いの地域づくりについての意見交換の時間も設けます。自慢の活動資料、自慢の商品を持って、飯高宮前地区に大集合!! 地域の各世代と交流するプログラムで地域づくりの思いを互いに語り、つながる研修交流会を行いましょう。

【お問い合わせ先】

津市分科会実行委員会事務局(津市対話連携推進室内) 担当/黒澤 ▶TEL:059-229-3110

三重県津市西丸之内23番1号  
 FAX:059-229-3366 mail:229-3110@city.tsu.lg.jp

【お問い合わせ先】

松阪市分科会実行委員会事務局(松阪市地域づくり応援室内) 担当/小泉 ▶TEL:0598-53-4369

三重県松阪市殿町1340番地1  
 FAX:0598-22-1377 mail:commu.div@city.matsusaka.mie.jp

# 高校生レストランのまち 多気町

## 宝物は地域の中にありました



高校生レストラン



丹生大師山門

TAKI  
MAP No.9

### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:高校生レストラン「まごの店」ほか  
 宿泊場所:五桂池ふるさと村(相部屋)  
 募集人数:20名  
 現地経費:10,000円

【内訳】8日昼食 1,200円/夕食 2,000円/宿泊費5,500円(交流会費、朝食込)  
 9日昼食 1,300円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**
- 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 11:30 全体会場 出発
  - 13:00 農家レストラン「まめや」にて昼食  
●バイク形式で、お好みのお料理をお楽しみください!
  - 14:00 「まめや」の取組紹介  
●ディスカバー農村漁村の宝賞を受賞!
  - 15:00 語り部と共に丹生散策  
●丹生大師さんの山門は圧巻です!
  - 18:00 伊勢芋料理専門店「柑里」にて夕食  
●多気町ブランド伊勢芋をご堪能ください!
  - 20:00 宿泊施設移動後 交流会  
●皆様の地域づくりも教えてください!
- 11月9日(日)**
- 9:00 女鬼峠ウォーキング  
●森林浴でリフレッシュ!
  - 11:00 「まごの店」にて昼食  
●高校生の頑張りを感じてください!
  - 12:00 「まごの店」の取組紹介  
●村林先生による取組紹介です!
  - 13:30 JR相可駅にて解散

### THEME

### テーマ紹介

当分科会では、地元多気町がキーワードとしている、「高校生」、「農家レストラン」、「熊野古道」という3つの切り口をもとに、地域づくりの取り組みを紹介します。高校生レストラン「まごの店」では、高校生が接客、調理、レストラン経営のすべてを3年間で学んでいきます。また地元企業と高校生が協働し、地元産品を使用したハンドジェルなどのコスメ商品を開発、販売をしています。多気町では、若い世代が活躍できる場を地域と共に創造しています。また地元野菜を利用した「まめや」という農家レストランでは、野菜の直売所も併設し、地域ぐるみの地産地消を実践しており、連日賑わっています。さらに、今年は熊野古道世界遺産認定10周年にあたります。熊野古道第一の峠となる女鬼峠では、保存会の語り部たちが皆様の歴史ロマンへと誘います。

### HIGHLIGHT

### 見どころ

- 農家レストラン「まめや」  
「まめや」では農村料理レストラン、食品加工、農村体験を主に  
行っております。取組紹介では持続可能な運営の仕組みなど地域  
づくりのヒントをお話いただく予定です。
- 女鬼峠  
熊野古道第一番目の峠である女鬼峠。地域の女鬼峠保存会が  
文化を発信、峠の管理をしております。峠道を管理することは大変  
ですが、後世に伝えたいという思いで保存活動に参加しています。
- 高校生レストラン「まごの店」  
昼食後は、高校生レストランで生徒に調理指導を行っている村林  
先生による「まごの店」の取組紹介を予定しています。ご期待ください。  
「まごの店」は平成14年10月、五桂池ふるさと村の一面に調理実習施  
設としてオープンしました。ふるさと村と多気町が協力し、県内で建築家を目  
指す高校生による設計コンペを行い、現在の「まごの店」が誕生しました。  
生徒達は熱い情熱を持った村林新吾先生の指導のもと、夢に向かって進  
んでいます。建築家を夢見る高校生が設計したお店で、料理人を夢見る高  
校生が料理を提供する。熱い夢が詰まったお店、それが「まごの店」です。

【お問い合わせ先】

多気町分科会実行委員会事務局(多気町環境商工課内) 担当/坂下 ▶TEL:0598-38-1118

三重県多気郡多気町相可1600  
FAX:0598-38-1140 mail:sakashita@town.mie-taki.lg.jp

# お伊勢さんと共に歩むまち

## おかげさまの心とまちづくり



外宮参道



おはらい町

ISE  
MAP No.10

### INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:外宮参道、おはらい町  
 宿泊場所:伊勢シティホテル(個室)  
 募集人数:25名  
 現地経費:10,000円

【内訳】8日昼食 1,000円/宿泊費 6,000円(朝食込)/食事交流会 2,000円  
 9日昼食 1,000円

### SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**
- 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 11:30 全体会場 出発
  - 13:00 昼食(割烹大喜)
  - 14:10 外宮参道見学
  - 14:50 せんぐう館見学
  - 15:40 外宮参拝
  - 16:40 事例発表  
●外宮参道発展会  
●外宮にぎわい会議  
食事交流会(勢乃國屋豊恩館「勾玉亭」)
- 11月9日(日)**
- 7:00 宿泊施設 出発
  - 7:30 内宮参拝
  - 8:30 朝食(すし久)
  - 9:00 おはらい町、おかげ横丁見学
  - 10:45 事例発表  
●伊勢おはらい町会議  
●伊勢おはらい町会議  
昼食(五十鈴塾)  
五十鈴塾にて解散  
(終了後、近鉄宇治山田駅、JR・近鉄伊勢市駅までお送りします。)
  - 到着予定時間 13:20 近鉄宇治山田駅  
13:30 JR・近鉄伊勢市駅

### THEME

### テーマ紹介

伊勢のまちは20年に一度、神宮(お伊勢さん)の式年遷宮を契機として活気に溢れます。特に昨年の遷宮を機に賑わいのあるまちへと変貌を遂げた外宮周辺では、訪れた人に気持ち良く参拝してもらうための取り組みや、地域の活性化を目指した様々な取り組みが展開されています。内宮のおはらい町は約800mの美しい石畳の通りです。通り沿いには伊勢特有の切妻・妻入り様式の町並みが軒を連ね、多くの商店や住宅が立ち並び参拝者を迎えつづけてきたまちです。式年遷宮の独特のサイクルはまちづくりにも活かされており、神宮への感謝から生まれる「おかげさまの心」をもってまちづくりに取り組む、外宮と内宮の二つの鳥居前町における事例を紹介します。

### HIGHLIGHT

### 見どころ

1日目は、江戸時代の料理を再現した「御師弁当」で昼食をとっていただいた後、外宮参道を見学。こちらでは、外宮参道発展会が鳥居前町にふさわしいまちづくりを目指して、店先の植栽や清掃等の美化活動のほか様々な取り組みがされています。清潔で居心地の良い通りの空間を感じていただけることでしょう。参道を抜けたら、まず「せんぐう館」を観覧。遷宮に関わる様々な伝統技術等を知っていただいた後、外宮を参拝していただきます。その後、外宮参道発展会と地域活性化の取り組みを行う外宮にぎわい会議による事例発表を聞いていただきます。夜は地元の旬の食材を使用したバイクのレストランで食事交流会をお楽しみいただきます。和洋折衷の豊富な料理を存分に味わってください。2日目は、内宮の早朝参拝から。参拝後には少し冷えた身体を朝がゆで暖めていただきます。その後、おはらい町とおかげ横丁を見学。こちらで活動する伊勢おはらい町会議は、住む人・来る人双方の立場で考えた景観整備や生活環境改善のための取り組み等を行っており、各所でその成果をご覧いただけます。町歩きの後、伊勢おはらい町会議による、「住みつづける」ことにこだわった取り組みの事例発表を聞いていただきます。昼食には伊勢志摩のお母さんの旬のごはん「こじはん(小事飯)」を。当分科会では二つの町を訪れていただき、住民が常にもっている「おかげさまの心」をもとにした、優しくとぎやない町づくりを知って、感じていただければと思います。

【お問い合わせ先】

伊勢市分科会実行委員会事務局(伊勢市市民交流課内) 担当/古川 ▶TEL:0596-21-5549

三重県伊勢市岩瀬1丁目7番29号  
FAX:0596-21-5642 mail:kouryu@city.ise.mie.jp

# 歴史・文化・自然に恵まれた島のまちづくり 島全体が博物館



## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:答志島  
宿泊場所:味覚の宿 定洋(相部屋)  
募集人数:20名  
現地経費:12,000円

【内訳】宿泊費8,000円(夕食交流会、朝食込)/夜なべ談義 1,000円  
体験料3,000円(9日昼食込)

## SCHEDULE

### スケジュール

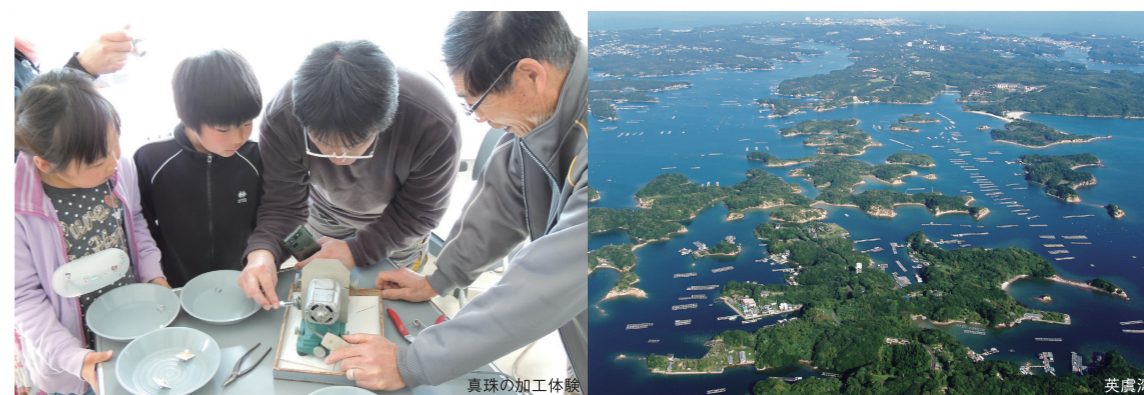
- 11月8日(土)
- 全体会場から分科会会場までバス及び市営定期船でご案内します。
  - 11:30 全体会場 出発
  - 14:00 答志和具まち歩き
    - 戦国武将九鬼嘉隆終焉の地を巡る(首塚、胴塚、血洗い池等)
  - 16:00 活動報告と意見交換会
    - 温かいお茶と答志島の祝餅でちょっといっぶく。
  - 17:00 宿泊施設にて休憩
  - 18:00 海ほたる鑑賞ツアー
  - 18:30 夕食交流会
  - 21:00 夜なべ談義(宿泊施設にて)
- 11月9日(日)
- 9:00 答志路地裏つまみ食い体験
    - 答志の島人とふれあいながら漁村の風景と海の幸を味わう!
  - 11:30 海女小屋にて昼食
    - 囲炉裏を囲んで海の幸を味わう!本物の海女ちゃんとお話
  - 13:10 市営定期船乗船 答志港発
  - 13:50 JR・近鉄鳥羽駅にて解散

【お問い合わせ先】

鳥羽市分科会実行委員会事務局(鳥羽市市民課内) 担当/中西 ▶TEL:0599-25-1162

三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号  
FAX:0599-26-4325 mail:siminkouryu@city.toba.mie.jp

# 新しい里海のまちの魅力づくり 人×自然による地域のカタチ“ええもんあるやん”



## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:志摩市(志摩町及び英虞湾・横山展望台ほか)  
宿泊場所:ひろはま荘(相部屋)  
募集人数:20名  
現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 7,000円(朝食込)/食事交流会 2,000円  
9日体験料 1,000円(真珠アクセサリー及び昼食込)

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)
- 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。
  - 12:30 全体会場 出発
  - 14:30 横山展望台(散策)
  - 15:30 横山展望台出発
  - 16:00 志摩文化会館到着 ●事例発表  
●手こね寿司作り体験
  - 17:30 食事交流会
  - 20:00 宿泊先にてチェックイン
  - 21:00 夜なべ談義(自由参加)
- 11月9日(日)
- 8:00 宿泊施設を出発
  - 8:35 和具港発(定期船)
  - 9:00 賢島港着
    - 賢島周辺を散策
  - 10:15 横山ビジターセンター
    - 真珠アクセサリー作り体験
  - 11:00 昼食
  - 12:00 分科会終了
  - 12:15 近鉄鵜方駅にて解散

【お問い合わせ先】

志摩市分科会実行委員会事務局(志摩市農林水産部里海推進室内) 担当/中村・岩城 ▶TEL:0599-44-0206

三重県志摩市阿見町鵜方3098-22  
FAX:0599-44-5262 mail:satoumi@city.shima.lg.jp

## THEME

### テーマ紹介

答志島は鳥羽湾および三重県内では最大の島であり、そこには歴史ロマン、漁村の伝統文化など多彩な魅力があります。今では薄れてきてしまった地域コミュニティが自然と存在している島の人の温かさ、古くから続いている不思議な島の習慣など、新しい発見に触れることができるのが答志島です。また、御食国(みけつく)として、日本古来より朝廷や伊勢神宮に献上してきた日本一の魚介類が現在でも島民によって守られ引き継がれています。このような魅力や島人の温かさを肌で感じていただきながら、漁村地域ならではの歴史・文化、まちづくりについて皆様で語り合しましょう。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

答志島の和具地区は、戦国時代の水軍で鳥羽城主である、九鬼嘉隆の終焉の地でもあります。関ヶ原の戦いで、破れた西軍についていた嘉隆は、鳥羽城が望めるこの地で自害しました。公民館の近くにはその胴塚が祀られています。また、道案内の看板に従って、山道を登っていくと、海が見渡せる山頂に首塚を見つけることができます。まち歩きの際は、参加者で感想を語り合い、交流を深めていただきます。そして、夕食前には人気の『海ほたる鑑賞ツアー』を行います。夕食は、地元食材である魚介類を堪能していただきながら、夜なべ談義で楽しんでいただきます。2日目は、島の魅力がいっぱい詰まった宝の小道、路地裏を散策します。ゆったりとした島特有の時間が流れるなか、島人の暮らしのなかで生まれたもの、懐かしいもの、漁村ならではの風景を体感していただきます。そして島人が食べている食材をつまみ食いしたり、島人とのふれあいや路地歩きの楽しみです。お昼は、海女小屋で囲炉裏を囲みながら本物の海女さんのおもてなしで海の幸を味わいます。大会の感想や日頃の熱い想いなど最後の交流を楽しみましょう。

## THEME

### テーマ紹介

志摩市は古より“御食つ国(みけつくに)”と呼ばれ、豊かな自然の恵みを守り、活かすための「新しい里海創生によるまちづくり」を進めています。今回みなさんとの出会いを楽しみにしている志摩人は、“当たり前”から地域の魅力を“掘り起こして”子どもたちに伝えたり、志摩の食文化を積極的に情報発信したりすることで地域を元気にしようとして取り組んでいます。元氣な志摩人と志摩の豊かな自然から生まれる“ええもん”に触れていただきながら、地域づくりについて語り合しましょう。参加をお待ちしています。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

人×自然による地域の活動は、産業、食、文化と様々ありますが、1日目に見ていただく横山展望台からの英虞湾の景色は、それらを全て物語っています。その景色をご覧いただいた上で、地域づくり活動についての話や食文化に触れていただき、交流会、夜なべ談義と充実した時間をお過ごしいただきます。2日目は、英虞湾を航行する定期船に乗船し、英虞湾の魅力に間近で感じていただけます。その後の体験メニューでは、志摩の特産品である真珠を使ったアクセサリーづくりを行いますので、本物の真珠の輝きを感じてみてください。2日間という短い時間ですが、志摩の魅力、そして地域づくり活動を五感で感じていただき、楽しく交流していきましょう。【団体紹介】<sup>たてがみ</sup>「立神四季物語実行委員会」春・夏・秋・冬と年4回のイベントを軸にして、地域の活性化や環境保全活動の推進、まちづくり、ひとつづくりを目的に活動を行っています。【団体紹介】「いそぶえ会」地域資源を活用して観光客を心からもてなし、志摩の良さを1人でも多くの方に知っていただくこと、旅館、飲食店、真珠販売業、主婦などの女性が集まって活動をしています。



# 「自分たちのまちは、自分たちでつくる!」が合言葉 「名張流まちづくり」の実践者と触れ合う2日間



## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:美旗地域、すずらん台地域、名張地域  
宿泊場所:湯元 赤目 山水園(相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:11,000円

【内訳】宿泊費(1泊2食付)の一部 9,500円/9日昼食 1,500円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**  
 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。  
 12:30 全体会場 出発  
 14:00 美旗地域  
 ●地域づくり組織の成り立ちや組織運営、  
 景観まちづくりの取組などをご紹介します  
 15:30 すずらん台地域  
 ●生活支援サービス「ライフサポートクラブ」の  
 取組などをご紹介します  
 ●「サロンきずな」にてプレイクタイム  
 17:00 宿泊施設(湯元赤目山水園)に到着  
 ●食事交流会 ●夜なべ談義  
 \*美人・健康の湯として地元でも評判の天然温泉と旬のお料理をお楽しみください。
- 11月9日(日)**  
 9:00 宿泊施設を出発  
 9:30 名張地域  
 ●NPOや学校など多様な主体がまちづくりに  
 参画して取組む事業をご紹介します  
 10:00 市街地散策 ●まちづくりの現場を、まちなかを  
 散策しながらご紹介  
 11:30 昼食 ●ワンダーシェフなどで好評を得ている  
 「やなせ宿」にてお食事  
 13:20 近鉄名張駅にて解散  
 (大阪難波まで約60分、名古屋まで約90分)

## THEME

### テーマ紹介

「自己決定・自己責任・自己実現」名張市のまちづくりの主体となる「地域づくり組織」には、補助率や事業の限定がない「ゆめづくり地域交付金」が市から交付されています。この交付金創設から10年が経過し、地域の自由な発想から生まれた様々なまちづくりが広がりを見せています。

生活支援サービス、コミュニティバス運行、公民館の管理運営受託、農産物の生産・販売、広域でのイベント・まつりの開催。新たなまちづくりにチャレンジし続ける実践者に直に触れてください。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【地域ビジョンをまちづくりのバイブルに】  
 10年先、20年先の自分たちのまちの将来像を示した「地域ビジョン」をもとに進めるまちづくり。行政と区・自治会との間を担う「地域づくり組織」が、どのような視点で、どういった取組を行っているのか、組織運営の手法や考え方ををご紹介します。また、県の景観まちづくり事業として取り組み、修景整備された初瀬街道をご覧いただけます。
- 【坂のまち、すずらん台で取り組む生活支援ボランティアの活動】  
 商店が少ないこのまちで、住まう人々が抱える共通の地域課題解消に向け、地域内で立ち上げられた移動支援などの生活支援ボランティア。この仕組みの立ち上げからの経過と現状についてご紹介いたします。また、住民間の憩いの場となっている福祉交流拠点もご案内します。
- 【『地域住民だけでは人手が足りない』ピンチをチャンスに変えるまちづくり】  
 若い世代の減少により、年長者ばかりで取組むイベントや祭りにも限界が。新たな風を送り込むべく、企画段階からNPOや学生に参画してもらうことで、マンパワーの確保とイベントや祭りなどの活性化を図っている取組などをご紹介します。

【お問い合わせ先】

名張市分科会実行委員会事務局(名張市地域部地域経営室内) 担当/奥出 ▶TEL:0595-63-7484

三重県名張市鴻之台1-1  
 FAX:0595-64-2560 mail:chiikikeiei@city.nabari.mie.jp

# 本気で学び語り合う!まちづくりの現状と未来 in 伊賀 「市民活動万博」と「勉強会」で地産地消のおもてなし



## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:伊賀上野城周辺及び鳥ヶ原地区内  
 宿泊場所:ヒルホテル サンピア伊賀(相部屋)  
 募集人数:20名  
 現地経費:13,500円

【内訳】8日昼食 800円/宿泊費 12,200円(食事交流会、朝食込)  
 9日伊賀風土FOOD マーケットで利用できる土符(金券) 500円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**  
 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。  
 11:30 全体会場 出発  
 12:30 伊賀(鳥ヶ原)到着  
 昼食(伊賀・鳥ヶ原おかみさんの会にて) ●自己紹介  
 13:30 伊賀市市民活動万博  
 ●穂積製材所プロジェクトの敷地にて市内で  
 活動している団体と参加者との交流  
 移動  
 17:00 ヒルホテル サンピア伊賀 到着  
 18:00 食事交流会と夜なべ談義  
 ●天然温泉と伊賀の食材を使った料理でおもてなし
- 11月9日(日)**  
 9:00 ヒルホテル サンピア伊賀 出発  
 9:30 勉強会開始 赤井家住宅  
 11:30 振り返り  
 12:00 伊賀鉄道上野市駅前にて解散  
 ※同日上野市駅前広場にて開催している  
 『伊賀風土FOOD マーケット』にてご利用いただける  
 土符(金券)を配布いたします。  
 お時間の許す限り伊賀を堪能していただけます。

## THEME

### テーマ紹介

伊賀市は、伊賀流忍者や俳聖松尾芭蕉、横光利一のふるさととして、また、吉田兼好ゆかりの地としても広く知られており、歴史文化の薫る地域となっています。

また、自分たちの地域は自ら治めていこうという『補完性の原則』の考え方や、『住民自治』の実現といった伊賀市ならではのまちづくりを目指して、自治の基本的な事項や住民自治のしくみについて定めた、伊賀市自治基本条例を平成16年12月に施行しました。これにより伊賀市は他の地域に比べて、多くのNPOや住民自治協議会が盛んに活動する地域となっています。

当分科会では、歴史と住民自治が共存する伊賀市内で活動されているNPOや、住民自治協議会との交流×勉強会×発表会等を通じて、皆さんと市民活動や住民自治について学びあい、また伊賀の豊富な魅力にふれていただくプログラムをご用意しております。  
 さあ、皆さん伊賀にきてだーこ!

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【伊賀市市民活動万博!】  
 伊賀市市民活動万博と題し、伊賀市内で活動しているNPO団体・各地域住民自治協議会が集まり、特産品や活動内容の披露を行います。自治の取組みの先進地ならではの内容に乞うご期待。
- 【地産地消でおもてなし!】  
 食を通して、2日間伊賀らしさを十分に感じていただけるようなメニューとなっております。市場はあめつたに出る事のない『伊賀牛』もご堪能頂くことができます。  
 【伊賀らしい場所での勉強会!(国の登録文化財 赤井家住宅※本年10月オープン予定)】  
 赤井家住宅は江戸時代末期～昭和初期に建てられた武家屋敷の佇まいを残した国の登録文化財で、地域住民の交流の場、伊賀伝統の技を体験できる場として活用されることを目的とした施設です。  
 武家屋敷の佇まいを残す歴史的建造物に触れながら、参加される皆さんと伊賀市内のNPO団体や住民自治協議会がともに地域自治について学び合い、まちづくりについて意見交換を行います。  
 特別講師として、伊賀市副市長が講師を務めさせていただきます。

【お問い合わせ先】

伊賀市分科会実行委員会事務局(伊賀市地域づくり推進課内) 担当/垣中 ▶TEL:0595-22-9639

伊賀市上野丸之内116番地  
 FAX:0595-22-9694 mail:chiikidukuri@city.iga.lg.jp

# わがらが尾鷲を好きなわけ 世界遺産熊野古道とおいしい魚、尾鷲の幸まるごと教えます



世界遺産 熊野古道馬越峠

朝の天満港

OWASE  
MAP No.17

## INFORMATION

## 開催情報

分科会会場:市内中心部  
宿泊場所:ホテルピオラ(個室)  
募集人数:15名  
現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 6,000円(朝食込)/夕食交流会 3,000円/9日昼食 1,000円

## SCHEDULE

## スケジュール

- 11月8日(土)
- 12:30 全体会会場 出発
  - 14:00 世界遺産 熊野古道馬越峠  
●尾鷲セラピストと歩く!健康ウォーク
  - 17:00 夢古道おわせにて入浴  
●みえ尾鷲海洋深層水のお風呂でリフレッシュ
  - 18:30 天満荘にて夕食交流会  
●地元お母さんグループの手料理で夕食  
●まちづくり団体や市民との交流会
  - 21:00 宿泊施設へ
- 11月9日(日)
- 8:30 海上でのエサやり体験  
●船に乗って尾鷲湾へ
  - 10:30 三重県立熊野古道センター見学  
さんま寿司作り体験&昼食  
●自分で作ったさんま寿司で昼食
  - 12:30 おわせお魚いちばおとと  
●新鮮な海産物や  
特産品などお買い物
  - 13:00 JR尾鷲駅にて解散



## THEME

## テーマ紹介

世界遺産登録10周年を迎えた熊野古道、黒潮が生み出す豊かな海産物、尾鷲ひのきが香る山など、尾鷲市は自然の魅力に溢れています。そして、これらの豊かな地域資源を生かし、ひとりでも多くの人に尾鷲の魅力を知ってもらおう、尾鷲を好きになってもらおうと頑張っている元気なお母さんグループがいます。そんな尾鷲で生きる“わがら”が、尾鷲を愛するのを感じてもらおうことを今回のテーマにしました。尾鷲の海の幸、山の幸、人の幸せを盛り込んだ魅力たっぷりのプログラムになっています。お母さんたちのおいしい手料理に舌鼓を打ちながら、地域で活動しているまちづくり団体や市民との交流をお楽しみください。山の木々のおいと海からの潮の香りを胸いっぱい吸い込んで、尾鷲ならではの気持ちでリフレッシュしながら、地元の人の尾鷲愛をぜひ感じてみてください。

## HIGHLIGHT

## 見どころ

1日目は、世界遺産熊野古道馬越峠からスタートです。熊野古道を健康的に楽しく安全にご案内する「尾鷲セラピスト」と一緒に歩いていただきます。森林、木漏れ陽、風や水での冷刺激、清浄な空気などは、心身の健康・癒しに最適です。馬越峠を越えた後は、「みえ尾鷲海洋深層水」を活用した温浴施設にてお風呂でゆっくり体を休めてください。このウォーキングと入浴で、日頃の疲れまで心身ともにすっきりリフレッシュしましょう。さっぱりした後は、尾鷲のおいしい海の幸やお母さんたちの郷土料理で栄養補給。夕食交流会では、地元のお母さんたちを中心に、まちづくりやお互いの活動を語り合えるような場をつくりたい。尾鷲の魅力ある人たちと交流し、あたたかいひとときをお過ごしください。2日目は、尾鷲の海が体験できます。朝には皆さんで船に乗り、海上でのエサやり体験。お魚がバシャバシャと元気よく食べてくれます。お昼には、尾鷲の郷土料理「さんま寿司」作りを体験していただきます。新鮮なさんま寿司は絶品です。是非この機会に味わってください。尾鷲の元気な人とのふれあい、海・山の大自然とのふれあい、尾鷲の魅力詰め込んだ2日間をご用意してお待ちしておりますので、是非ご参加ください。

【お問い合わせ先】  
尾鷲市分科会実行委員会事務局(尾鷲市市長公室内) 担当/大西 ▶TEL:0597-23-8134

三重県尾鷲市中央町10番43号  
FAX:0597-22-2111 mail:sechousei@city.owase.lg.jp

# きほくの力・そこにある自然が地域をつなぐ! 海・山・川を五感で楽しむまちづくり♪



銚子川~川舟の風景

魚(うお)町の風景

KIHOKU  
MAP No.18

## INFORMATION

## 開催情報

分科会会場:紀伊長島地区・海山地区  
宿泊場所:キャンプinn海山(コテージに2~4人の相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 ¥6,500(朝食込)/食事交流会 ¥2,200/9日昼食 ¥1,300

## SCHEDULE

## スケジュール

- 11月8日(土)
- 12:45 全体会会場 出発
  - 14:15 世界遺産熊野古道「馬越峠」へ  
●峠の案内人「語り部」とともに、  
ゆっくりと世界遺産を散策。  
●奇跡の川「銚子川」へご案内いたします。
  - 17:00 宿泊先のキャンプinn海山到着
  - 17:30 紀北町の新鮮な海・山・川の幸を囲むでの食事交流会をキャンプinn海山の炭火焼ハウスにて
  - 20:00 夜なべ談議
- 11月9日(日)
- 8:00 朝食  
●紀北町の恵みを揃えた食材で
  - 9:00 紀伊長島区へ出発
  - 9:45 昔ながらの漁師町「魚(うお)町」散策  
●散策後は、道の駅紀伊長島マンボウへご案内
  - 11:30 ゆうがく邸で昼食  
●そば打ち体験を兼ねて、打ちたてのそばで昼食
  - 13:35 JR紀伊長島駅で解散

## THEME

## テーマ紹介

私たちのまち紀北町は、「黒潮からの海の恵み」、「世界遺産熊野古道に指定された5つの峠道が連なる山の恵み」、「清流「銚子川」の川の恵み」が揃った自然豊かな地域です。その魅力ある資源を守り活かしながら、熱い思いを持つ仲間たちと地域づくりに取り組んでいます。今回は広く紀北町を知っていただくために、地域で活動する10団体が協力し合い、自分たちの得意分野を活かして皆さまをお迎えいたします。各団体が力を合わせて皆さまに沢山の素敵な紀北町をお伝えします。ぜひ紀北町分科会にお越し下さい。

## HIGHLIGHT

## 見どころ

平成26年7月7日に登録10周年を迎えた世界遺産熊野古道で紀北町を通る5峠のひとつ、海山区にある「馬越峠(まごせとうげ)」を「語り部」とともに石畳がつづく峠道を歩いていただきます。悠久の歴史を繋ぐ馬越峠で山の息吹を感じていただいた後は、近年奇跡の川と呼ばれる清流「銚子川」のほとりにある宿泊施設キャンプinn海山にて川のせせらぎを聴きながら、紀北町の海・山・川の恵みを秋の夜空の下でおもいっきり食していただき、そのまま夜なべ談議へ。それぞれの取り組みや想いを大自然の中で存分に語り合いたいと思います。翌日、紀北町の恵みを揃えた朝食で一日のパワーを蓄えた後は、紀伊長島区へ移動していただき、昔ながらの漁師町「魚(うお)まち」をゆったりと散策(魚町のシンボルα<アルファ>大橋からの眺めは最高です)。道の駅紀伊長島マンボウにもご案内いたします。昼食は古民家「ゆうがく邸」で、そば打ち体験を兼ねて打ちたてのそばを食べていただきます。その後は駅までお送りいたします。短い間ですが、私たちの日頃の活動を見ていただき、皆さんと楽しいひとときとをすごせる事を心待ちにしております!!

【お問い合わせ先】  
紀北町分科会実行委員会事務局(紀北町役場企画課内) 担当/武村 ▶TEL:0597-46-3113

三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島769番地1  
FAX:0597-47-5908 mail:kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp

# 豊かな自然と歴史の中で人がかがやくまち 熊野 ～市民が主役、地域が主体のまちづくり～



「松本峠」からの眺望

飛鳥地区 地域特産直売所

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:熊野市有馬地区、飛鳥地区  
宿泊場所:入鹿温泉ホテル 瀧流荘(相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 9,000円(食事交流会・夜なべ談義・朝食込)/9日体験料 1,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**  
 全体会会場から分科会会場までバスでご案内します。  
 11:45 全体会会場 出発  
 14:00 熊野古道ウォーク(語り部同行)  
 ●世界遺産熊野古道「松本峠」(初級者向けコース)の散策と、古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る木本地区をまち歩きます。  
 ●今年3月にオープンした熊野古道おもてなし館で一服 食事交流会  
 ●東紀州の食材を使った料理などでおもてなし 夜なべ談義
- 11月9日(日)**  
 6:30 赤木城跡・丸山千枚田見学 ※希望者のみ  
 8:00 宿泊施設出発(各分科会に分かれて移動)  
 8:45 世界遺産「花の窟」、お綱茶屋見学  
 ●花の窟神社の見学  
 ●お綱茶屋における「NPO法人有馬の村」のおもてなし活動の紹介  
 10:15 飛鳥地区でのまちおこし活動紹介  
 ●めはり寿司づくりなどの様々な体験  
 ●「飛鳥地区地域まちづくり協議会」の活動の紹介  
 ●昼食(地元で普段食べられている郷土料理)  
 ※食事中、スライドによる活動事例の発表  
 12:45 JR熊野市駅にて解散…①※JR特急(名古屋行)13:05発  
 15:45 JR・近鉄津駅【津港(なぎさまち)を經由】にて解散…②  
 ※送迎先を①②から選択いただけます。

## THEME

### テーマ紹介

熊野市では、四季折々で多彩な表情を見せる雄大な自然(海・山・川)と、世界遺産熊野古道(紀伊山地の霊場と参詣道)や、日本最古の祭祀遺跡の一つといわれる花の窟(いわや)神社に代表される悠久の歴史と文化が脈々と受け継がれています。  
 当地域では、市民が主役、地域が主体となって過疎高齢化の進行やそれに伴う山林や農地の荒廃などの様々な諸課題に負けずにまちづくりに取り組んでいます。  
 世界遺産のまち熊野にぜひお越しください。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【1日目】**  
 ※御浜町分科会・紀宝町分科会と合同で実施します。最大45名の参加者で交流をすることができます。  
 ●世界遺産熊野古道で最も眺望が良いと言われる「松本峠」と、古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る木本地区を語り部とともに散策します。歴史や伝説、当時の人々の暮らしぶりなど、秘められた魅力を紹介しながら個性たっぷりにご案内します。  
 ●食事交流会では、東紀州の食材を使った料理などをお楽しみいただき、まちづくりについて大いに語りましょう。
- 【2日目】**  
 ●早朝、希望者の方を熊野の天空の城「赤木城跡」、「丸山千枚田」の見学にお連れします。「赤木城」は築城名人として知られる藤堂高虎初期の築城作品、「丸山千枚田」は日本の棚田百選。テレビや雑誌でも数多く取り上げられています。  
 ●日本書紀にも記されている日本最古の神社「花の窟(いわや)神社」を見学いただけます。神社に隣接するお綱茶屋で年々増加する来訪者をおもてなし、地域のいきがいを創出する活動を行っている「NPO法人有馬の村」の取り組みをご紹介します。  
 ●飛鳥地区では、地域で収穫された特産品を販売する直売所やたかなの加工工場の見学や、「飛鳥地区地域まちづくり協議会」の活動事例の紹介を行います。餅まきや新種の柑橘類「新姫」の収穫、めはり寿司づくりなどの様々な体験を通じて田舎暮らしに触れてみてください。

【お問い合わせ先】  
 熊野市分科会実行委員会事務局(熊野市市長公室内) 担当/山本 ▶TEL:0597-89-4111(内線314)  
 三重県熊野市井戸町796  
 FAX:0597-89-5501 mail:koushitsu@city.kumano.mie.jp

# 山々に囲まれた「年中みかんのとれるまち」 ～神々が宿る自然と人情味を体感ください～



温州みかん

尾呂志地区 棚田

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:尾呂志地区、神木地区  
宿泊場所:入鹿温泉ホテル 瀧流荘(相部屋)  
募集人数:15名  
現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 9,000円(食事交流会・夜なべ談義・朝食込)/9日体験料 1,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**  
 全体会会場から分科会会場までバスでご案内します。  
 11:45 全体会会場 出発  
 14:00 熊野古道ウォーク(語り部同行)  
 ●世界遺産熊野古道「松本峠」(初級者向けコース)の散策と、古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る木本地区をまち歩きます。  
 ●今年3月にオープンした「熊野古道おもてなし館」で一服 食事交流会  
 ●東紀州の食材を使った料理などでおもてなし 夜なべ談義
- 11月9日(日)**  
 6:30 赤木城跡・丸山千枚田見学 ※希望者のみ  
 8:00 宿泊施設出発(各分科会に分かれて移動)  
 8:15 【尾呂志地区】●活動紹介  
 8:15 まち歩き  
 9:05 意見交換、施設見学  
 9:30 【神木地区】●見学  
 10:30 昼食(調理体験込)、意見交換  
 11:20 道の駅「パーク七里御浜」見学  
 12:40 JR・近鉄津駅【津港(なぎさまち)を經由】にて解散  
 15:45 ※JR特急(名古屋行)13:05発に乗車を希望される場合は、JR熊野市駅にも送迎いたします。(12:45 JR熊野市駅着)

## THEME

### テーマ紹介

御浜町は県南部に位置し、「年中みかんのとれるまち」として温暖な気候を活かした柑橘栽培が盛んな町です。  
 御浜町では、①石積みの美しさや、推定樹齢800年のイヌマキの巨木など見所も多く、深い信仰や言伝えが数多く残る、神木(こうのぎ)地区からは、「地域を元気づける」「ボランティア活動への参加や、人どうしが交流し合える流れを作る」取り組みを、②なだらかに続く石積みの美しい棚田と切り立った山々に囲まれた、壮大な朝霧が流れ落ちる風伝の朝霧(さざり)で有名な尾呂志(おろし)地区からは、農業を守り地域のつながりで経済活動を向上させる「地域おこし・地域づくり」の積極的な取り組みを体感していただけます。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【1日目】**  
 ※熊野市分科会紀宝町分科会と合同で実施します。最大45名の参加者で交流をすることができます。  
 ●世界遺産熊野古道で最も眺望が良いと言われる「松本峠」と、古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る木本地区を語り部とともに散策します。歴史や伝説、当時の人々の暮らしぶりなど、秘められた魅力を紹介しながら個性たっぷりにご案内します。  
 ●食事交流会では、東紀州の食材を使った料理などをお楽しみいただき、まちづくりについて大いに語りましょう。
- 【2日目】**  
 ●早朝、希望者の方を熊野の天空の城「赤木城跡」、「丸山千枚田」の見学にお連れします。「赤木城」は築城名人として知られる藤堂高虎初期の築城作品、「丸山千枚田」は日本の棚田百選。テレビや雑誌でも数多く取り上げられています。  
 ●御浜町では、尾呂志地区、神木地区にて見学、体験いただけます。  
 【尾呂志地区】世界遺産の熊野古道・風伝峠の山裾に広がり、豊かな水源をもつ地区です。住民による自主活動が活発に展開されています。  
 ◆尾呂志学園(コミュニティスクール) ◆さざりの里 ◆さざり茶屋  
 【神木地区】古くからの人々の信仰心を今に伝える地区です。地域を元気づける取り組みが活発です。  
 ◆神木のイヌマキ(本州一のイヌマキ) ◆なかしステーション神木 ◆趣味の店なごみ  
 みかん狩り体験や、アッサム茶、さざり餅、アグリ米、めはり寿し、神木の茶がゆなど御浜町の食もお楽しみください。

【お問い合わせ先】  
 御浜町分科会実行委員会事務局(御浜町総務課内) 担当/奥田 ▶TEL:05979-3-0505  
 三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和6120番地1  
 FAX:05979-2-3502 mail:m-soumu@town.mihama.mie.jp

# 世界遺産熊野川と聖地を活かしたまちづくり ～海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち紀宝～



三反帆の川舟

神内神社(宇安の宮)

## INFORMATION

### 開催情報

分科会会場:熊野川体感塾、神内地区  
 宿泊場所:入鹿温泉ホテル瀧流荘(相部屋)  
 募集人数:15名  
 現地経費:10,000円

【内訳】宿泊費 9,000円(食事交流会・夜なべ談義・朝食込)/9日体験料 1,000円

## SCHEDULE

### スケジュール

- 11月8日(土)**  
 全体会会場から分科会会場までバスでご案内します。  
 11:45 全体会会場 出発  
 14:00 熊野古道ウォーク(語り部同行)  
 ●世界遺産熊野古道「松本峠」(初級者向けコース)の散策と、古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る本本地区をまち歩きます。  
 ●今年3月にオープンした「熊野古道おもてなし館」で一服食事交流会  
 ●東紀州の食材を使った料理などでおもてなし夜なべ談義
- 11月9日(日)**  
 6:30 赤木城跡・丸山千枚田見学 ※希望者のみ  
 8:00 宿泊施設出発(各分科会に分かれて移動)  
 8:45 熊野川体感塾工房見学、三反帆遊覧  
 10:45 神内地区まち歩き  
 11:45 昼食・交流会(神内会館)  
 12:45 道の駅『紀宝町ウミガメ公園』見学  
 15:45 JR・近鉄津駅[津港(なぎさまち)経由]にて解散  
 ※JR特急(名古屋行・新大阪行)12:44発に乗車を希望される場合は、JR新宮駅にも送迎いたします。(12:30JR新宮駅着)

## THEME

### テーマ紹介

紀宝町は、海、山、川の自然に恵まれたまちです。和歌山県との県境を悠然と流れる熊野川は、川の参詣道として世界遺産に登録されており、熊野川体感塾では、伝統の川舟「三反帆(さんだんぼ)」による川下り体験などを通じて、熊野川の清流や景観・歴史・文化を後世に伝える取り組みを行っています。

また、神内(こうのうち)地区では、「日本の聖地ベスト100」で10位に選ばれた神内神社をはじめ、熊野の自然信仰を色濃く残す史跡が数多く残っており、それらを活かしたまちづくりを地区住民が一体となって進めています。

当分科会では、三反帆乗船体験や神内地区のまち歩きなど、地域特性を活かしたまちづくりに触れていただけます。

## HIGHLIGHT

### 見どころ

- 【1日目】**  
 ※熊野市分科会・御浜町分科会と合同で実施をします。最大45名の参加者で交流をすることができます。  
 ●世界遺産熊野古道で最も眺望が良いと言われる「松本峠」と古い造りの商家や民家がまだまだ多く残る本本地区を語り部とともに散策します。歴史や伝説、当時の人々の暮らしぶりなど、秘められた魅力を紹介しながら個性たっぷりにご案内します。  
 ●食事交流会では、東紀州の食材を使った料理などをお楽しみいただき、まちづくりについて大いに語らしましょう。
- 【2日目】**  
 ●早朝、希望者の方を熊野の天空の城「赤木城跡」、「丸山千枚田」の見学にお連れします。「赤木城」は築城名人として知られる藤堂高虎初期の築城作品、「丸山千枚田」は日本の棚田百選。テレビや雑誌でも数多く取り上げられています。  
 ●熊野川体感塾工房見学・焼印体験や、悠久の歴史が流れる熊野川を三反帆の川舟に乗って遊覧し、熊野川の魅力を体感していただけます。  
 ●神内(こうのうち)地区まち歩きでは、安産祈願の神社として広く信仰を集めている神内神社や、ながめているだけで穏やかな心になるという「笑い恵比須」の岩などを巡り、地域の食・文化・自然・歴史を体感していただけます。

# 第32回地域づくり団体全国研修交流会 三重大会 参加申込書

参加申込書は、お一人につき1枚ずつ作成してご提出ください。  
 必要事項をご記入のうえ、平成26年9月1日(月)までに、  
 郵送またはFAXでお申し込みください。

お申込先FAX

052-586-8415

近畿日本ツーリスト(株)トラベルサービスセンター 中部  
 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-27-2  
 日本生命笹島ビル16F [担当:大澤・堤・瀬田]  
 TEL:052-533-2701

フリガナ	性別	所属団体・勤務先等	
氏名	男・女		
住所 〒	TEL	-	-
	FAX	-	-
	E-Mail	@	
	緊急連絡先	-	-

●緊急連絡先には、大会開催中、万が一事故にあわれた際等の連絡先をご記入ください。

■参加希望分科会(必ず第5希望まで○を付けてください)

分科会名	大会参加費	8日(土)昼食交流会費	現地経費	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望	どこでもよい
第1分科会 桑名市	7,000円	1,000円	13,000円						
第2分科会 いなべ市			11,000円						
第3分科会 東員町			10,000円						
第4分科会 四日市市			13,000円						
第5分科会 鈴鹿市		—	※10,000円						
第6分科会 亀山市		1,000円	10,000円						
第7分科会 津市		—	※11,000円						
第8分科会 松阪市		1,000円	9,000円						
第9分科会 多気町		—	※10,000円						
第10分科会 伊勢市		—	※10,000円						
第11分科会 鳥羽市		1,000円	10,000円	12,000円					
第12分科会 志摩市				10,000円					
第13分科会 大紀町				10,000円					
第14分科会 南伊勢町				10,000円					
第15分科会 名張市		—	※11,000円						
第16分科会 伊賀市		1,000円	10,000円	※13,500円					
第17分科会 尾鷲市				10,000円					
第18分科会 紀北町				10,000円					
第19分科会 熊野市				10,000円					
第20分科会 御浜町				10,000円					
第21分科会 紀宝町		10,000円							

※印の現地経費には11月8日(土)の昼食費も含まれています。

- ご参加いただく分科会及び前泊の宿泊場所は、ご希望をもとに事務局が決定いたします。やむを得ずご希望どおりとならない場合がございますことを予めご了承ください。
- 後日、参加決定通知書を送付いたします。●全体会のみ、分科会のみ参加のご希望につきましては、別途ご相談ください。

■前夜祭(参加費4,000円)  どちらかに○を付けてください  参加する  参加しない

■前泊[11月7日(金)]  どちらかに○を付けてください  希望する  希望しない

●P6の前泊ホテル一覧から、ご希望のホテル番号(①~⑥)を選んでご記入ください。①については  部屋タイプもご記入ください。

宿泊希望ホテル	第1希望	部屋タイプ	第2希望	部屋タイプ
---------	------	-------	------	-------

■オプションツアー[11月7日(金)](料金別途)  どちらかに○を付けてください  希望する  希望しない

■請求書あて名 ※申込者名以外のあて名を希望される場合はご記入ください。  乗車駅に○を付けてください  大阪上本町・鶴橋・近鉄名古屋・その他( )

	請求書あて名	請求書あて名
前夜祭参加費	昼食交流会費	
前泊費	現地経費	
大会参加費	オプションツアー	

【申込書に記載された個人情報の取扱いについて】

- 大会でお配りする当日資料、開催報告書に、参加者名簿として氏名、所属団体及び都道府県名を記載させていただきます。
- 必要な範囲で、宿泊施設等に個人情報を提供させていただきます。

【お問い合わせ先】

紀宝町分科会実行委員会事務局(紀宝町企画調整課内) 担当/上坪 ▶TEL:0735-33-0334

三重県南牟婁郡紀宝町鶴殿324番地  
 FAX:0735-32-1102 mail:kikaku@town.kiho.lg.jp



アサヒビール株式会社



株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム



JAグループ三重



三重交通グループホールディングス株式会社



AGF 鈴鹿株式会社



株式会社おやつカンパニー



株式会社マスヤ

ご協賛企業のみなさま  
ご支援ありがとうございます。

MIE  
2014



## 世界遺産、熊野古道は10周年。

熊野古道伊勢路を含む世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、日本ではじめて遺産全体が「文化的景観」として登録され、本年7月7日に10周年を迎えました。

熊野古道の文化的な価値や熊野古道伊勢路の魅力、県内外のより一層多くの方へ知っていただけるよう、熊野古道伊勢路踏破ウォークや熊野古道サポーターズクラブなど、10周年を記念した多彩なイベントや話題づくりを展開するなど、地域の関係者と連携し、東紀州地域を盛り上げていきます。この機会に、熊野古道伊勢路を歩いてみませんか。

【お問い合わせ先】 三重県東紀州振興課

TEL:059-224-2193 FAX:059-224-2418  
mail:hkishu@pref.mie.jp URL:http://www.kumanokodo-iseji.jp/sp.html

# MieMu みえむ



平成26年4月19日  
グランドオープン!

## 「明日を生み出す力」を育むミュージアム

MieMu(みえむ):三重県総合博物館は、三重の自然と歴史・文化に関する約42万点の資料を収蔵している総合博物館です。MieMuの理念は、「ともに考え、活動し、成長する博物館」。県内はもちろん、より多くの人たちに使っていただき、地域や皆さんの暮らしに役立つ博物館であることを目指しています。展示室に限らず、随所に「みんなで作る」精神が息づいており、地域の方々と一体となって三重を盛り上げていく博物館を目指して活動しています。

11月8日(土)、9日(日)の三重大会開催当日には、開館記念企画展第4弾「祈りと癒しの地熊野」展を開催中です。

【お問い合わせ先】 MieMu(みえむ): 三重県総合博物館

TEL:059-228-2283 FAX:059-229-8310  
mail:MieMu@pref.mie.jp URL:www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/

## 三重県観光キャンペーン【平成25年4月～平成28年3月】

# 実はそれ、ぜんぶ三重なんです!

キャンペーン期間中、90を超えるみえ旅案内所で三重の旅がもっと楽しく、もっとお得になるパスポートを無料で発給します。このパスポート1冊で、みえ旅の楽しみ方がさらに広がります! 「みえ旅パスポート」でLet'sみえ旅!

【お問い合わせ先】 三重県観光キャンペーン推進協議会事務局

TEL:059-224-2282 FAX:059-224-2801 三重県観光キャンペーン 検索  
Mail:mie-cp@pref.mie.jp 【公式サイト】 http://www.kankomie.or.jp/miecp/

### お申込・お問い合わせ先

## 【第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会 参加申込受付業務等受託者】 近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター 中部

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル16F

TEL:052-533-2701 FAX:052-586-8415 [担当:大澤・堤・潮田]

営業時間:(月曜日～金曜日)10:00～17:00 ※土・日・祝日・12/28～1/5はお休み

総合旅行業務取扱管理者:西川 昌志

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。このご旅行の契約等に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく旅行業務取扱管理者にご質問ください。

# MIE 2014

## ACCESS MAP 三重県アクセスマップ

